



広報
みなみあいづ
Public relations of Minami-aizu

2019
4
No.157



新しい時代へ——
～駆け抜けた平成～

町の出来事を振り返る①

～駆け抜けた「平成」～

「国の内外、天地とも平和が達成される」という意味が込められた時代「平成」が、間もなく終わりを迎えます。

平成18年3月20日に、町村合併で誕生した「南会津町」の歴史は約13年。

本号では、その13年にわたる町の主な出来事を、これまで発行してきた「広報みなみあいづ」を中心に振り返ります。

平成18年3月20日
南会津町誕生

平成18年4月30日
初代町長に湯田芳博氏が就任

平成18年7月1日
合併記念式典挙行

平成18年11月17日
国道401号白沢バイパス開通

平成18年11月20日
町道唐沢線唐沢トンネル貫通

平成19年3月
第1次総合振興計画策定

平成19年7月1日
（株）南会津観光公社設立

平成19年8月30日
尾瀬国立公園に帝釈山・田代山が編入

平成19年11月10日
ふるさと南会津会設立

平成20年3月21日
上郷小学校閉校

平成20年4月1日
総合支援センター設立

平成20年4月7日
新館岩小学校開校

平成20年4月30日
第20回全国生涯学習フェスティバル
記念映画「春色のスープ」クラクイン

平成20年5月26日
田島地域で防災無線の運用開始

平成20年9月15日
リーマンショック（リーマン・ブラザーズが経営破たん）

平成20年9月21日
国道289号甲子道路全線開通

平成20年9月24日
泉崎村と「結」協定を締結

平成20年10月11日～15日
第20回全国生涯学習フェスティバル

平成21年4月1日
南会津町商工会開所

平成21年4月21日
南会津やまなみ泊覧会オープニングセレモニー

平成21年7月18日
久川城跡で大規模な礎石建物跡を発見、現地説明会を開催

平成21年10月16日
国道400号田島バイパス開通

平成21年11月30日
町道唐沢線（湯ノ花～木賊）開通



役場本庁舎の開庁式。「南会津町役場」と記された庁舎看板の除幕とテープカットが行われた。
広報創刊号平成18年4月号



上郷小学校と統合した館岩小学校の新校舎。開校初年度は、96人の児童が在籍。
広報No.25（平成20年4月号）



整備開始から33年の時を経て全線開通。南会津地方と県南地方のアクセスが飛躍的に向上し、多方面での交流が可能になった。
広報No.31（平成20年10月号）

整備開始から33年の時を経て全線開通。南会津地方と県南地方のアクセスが飛躍的に向上し、多方面での交流が可能になった。
県と国交省の発表では、9月21日から28日までに、約4万2600台の交通量を記録。



約500人が詰めかけたセレモニー（館岩会館）で、YOSAKOIチーム紅歌舞の菊地希美さんが開催を宣言。平田大一人さん（詩人・社会起業家）沖繩県在住の基調講演なども開催。
広報No.38（平成21年5月号）



約3年の合併協議を経て開所した町商工会（会員869人）。初代会長に渡部文一氏が就任。
広報No.37（平成21年4月号）



城跡本丸に鎮座する稲荷神社本殿の改修申請に伴い試掘調査した結果、櫓台全面に広がる礎石建物跡の存在が判明。
久川城跡試掘調査報告書（平成29年3月）



町の「町章」「花」「木」「鳥」「町民憲章」の発表や、合併功労者へ総務大臣表彰を授与。
広報No.4（平成18年7月号）

町章：作者は工藤和久氏（青森県弘前市）南会津の「み」と「みんなの「み」がモチーフ
花：ヤマツツジ
木：ヒノキ
鳥：ウグイス



セレモニーで看板の除幕をする関係者。代表取締役社長に高橋正志氏が就任。
広報No.17（平成19年8月号）



▼ストーリー
舞台は、県内の森に包まれた田園都市。盲学校でボランティア活動をする高校生の桃子。桃子は親と不仲で、普段は荒れた生活を送っていたが、盲学校高等部に通う亮太との出会いを通して、思春期ならではの葛藤を越え、家族の愛情などに気付いていく。



21日間（内、町内17日）にわたって撮影。オーディションで合格した42人の県民キャストをはじめ、多くの町民がエキストラやボランティアアスタップとして制作に加わる。
広報No.26・27合併号（平成20年6月号）

▼【作品概要】
▼タイトル 「春色のスープ」
▼完成時間 90分
▼監督 瀬木直貴
▼プロデューサー 前田茂司・越後啓子
▼制作日程 撮影・2008年5月 完成・2008年9月
▼キャスト 佐津川愛美（阿部桃子） 鈴木砂羽（阿部由樹） 榎原崇人（大久保亮太） 美保純（矢島美津子） 池内万作（松浦透） 国広富之（藤崎和義） 鶴見辰吾（岡島隆三）
▼主題歌 「ありがとう」大津貴子



平成20年1月に、御蔵入交流館文化ホールで行われたオーディションには約160人が応募。映画出演を目指して監督やプロデューサーに積極的に応じた。
広報No.23（平成20年2月号）

町の出来事を振り返る②

～駆け抜けた平成～



気象庁が発表する緊急地震速報と震度速報、内閣官房が発表する国民保護関係情報（ミサイル発射や大規模テロなど）を、人工衛星を経由して防災行政無線から伝えるシステム。

広報No64(平成23年7月号)



全国で91地区目、県内では大内宿(下郷町)に次いで2地区目の選定。約13・3軒が保存地区に。

広報No64(平成23年7月号)



7月27日から30日にかけて、新潟県と福島県会津を中心とする大雨で、福島県会津の多いところで700ミ、新潟県の多いところで600ミを超え、7月の月降水量平年値の2倍以上を記録。この大雨で、町内でも甚大な被害が発生。国道352号は、土石流や河川の増水により数箇所で道路の流出や寸断が相次

広報No66(平成23年9月号)



また、多くの建物や農

広報No66(平成23年9月号)



また、多くの建物や農

広報No66(平成23年9月号)

7月27日から30日にかけて、新潟県と福島県会津を中心とする大雨で、福島県会津の多いところで700ミ、新潟県の多いところで600ミを超え、7月の月降水量平年値の2倍以上を記録。この大雨で、町内でも甚大な被害が発生。国道352号は、土石流や河川の増水により数箇所で道路の流出や寸断が相次

また、多くの建物や農



「ひと」もの「景観」を「本の橋」でつないだ全員参加のむらづくりが高評価。

広報No69(平成23年12月号)

平成23年8月23日
「南会津ふるさと物産館」オープン

平成23年10月8日
田島高等学校創立100周年記念式典

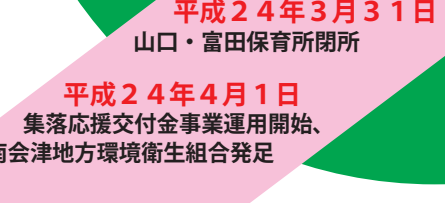
平成23年11月17日
豊かなむらづくり全国表彰で、たのせふるさとづくり会が農林水産大臣賞を受賞



平成24年3月26日
「きらら289」が道の駅に登録

平成24年3月27日
南郷第一小学校開校

平成24年3月28日
南郷第二小学校開校



平成24年3月31日
山口・富田保育所閉所

平成24年4月1日
集落応援交付金事業運用開始、南会津地方環境衛生組合発足

南会津産の新鮮な野菜の直売のほか、情報発信や地域住民が交流する拠点として本格オープン。

広報No66(平成23年9月号)



おみやげ・食事・入浴・休憩すべてがひとつの「きらら289」。県内24番目の道の駅に登録。



田島地域3つの保育所を統合し、新たにびわのかけ保育所を開所。地元の木材をふんだんに使用。

広報No61(平成23年4月号)

平成22年11月12日
第22回全国消防操法大会小型ポンプ操法の部で10位入賞(田島支団第1分団第6部=田部)

平成23年3月
第2次総合振興計画策定

平成23年3月11日
東日本大震災発生

平成23年3月31日
ひかり・桧沢・荒海保育所閉所

平成23年4月5日
びわのかけ保育所開所

平成23年6月1日
全国瞬時警報システム(Jアラート)運用開始

平成23年6月12日
田代山開山100周年

平成23年6月20日
前沢集落が重要伝統的建造物群保存地区に選定

平成23年7月29日
新潟・福島豪雨災害発生

平成23年6月12日
田代山開山100周年

平成23年6月20日
前沢集落が重要伝統的建造物群保存地区に選定

平成23年7月29日
新潟・福島豪雨災害発生

平成23年8月23日
「南会津ふるさと物産館」オープン

平成23年10月8日
田島高等学校創立100周年記念式典

平成23年11月17日
豊かなむらづくり全国表彰で、たのせふるさとづくり会が農林水産大臣賞を受賞

平成24年3月26日
「きらら289」が道の駅に登録

平成24年3月27日
南郷第一小学校開校

平成24年3月28日
南郷第二小学校開校

平成24年3月31日
山口・富田保育所閉所

平成24年4月1日
集落応援交付金事業運用開始、南会津地方環境衛生組合発足



セレモニーで看板の除幕をする関係者。代表取締役社長に高橋正志氏が就任。

広報No49(平成22年4月号)

平成22年3月26日～28日
スパトライアスロン2010南会津大会

平成22年4月1日
みなみやま観光(株)設立

平成22年4月24日
第1回桜ウォーク

平成22年4月30日
二代町長に大宅宗吉氏が就任

平成22年5月30日
会津マウントエクスプレスの新型車両が運行開始

平成22年8月9日
「番屋」が道の駅に登録

平成22年11月12日
第22回全国消防操法大会小型ポンプ操法の部で10位入賞(田島支団第1分団第6部=田部)

平成23年3月
第2次総合振興計画策定

平成23年3月11日
東日本大震災発生

平成23年3月31日
ひかり・桧沢・荒海保育所閉所

平成23年4月5日
びわのかけ保育所開所

平成23年6月1日
全国瞬時警報システム(Jアラート)運用開始

平成23年6月12日
田代山開山100周年

平成23年6月20日
前沢集落が重要伝統的建造物群保存地区に選定

平成23年7月29日
新潟・福島豪雨災害発生

平成23年6月12日
田代山開山100周年

平成23年6月20日
前沢集落が重要伝統的建造物群保存地区に選定

平成23年7月29日
新潟・福島豪雨災害発生

平成23年8月23日
「南会津ふるさと物産館」オープン

平成23年10月8日
田島高等学校創立100周年記念式典

平成23年11月17日
豊かなむらづくり全国表彰で、たのせふるさとづくり会が農林水産大臣賞を受賞

平成24年3月26日
「きらら289」が道の駅に登録

平成24年3月27日
南郷第一小学校開校

平成24年3月28日
南郷第二小学校開校

平成24年3月31日
山口・富田保育所閉所

平成24年4月1日
集落応援交付金事業運用開始、南会津地方環境衛生組合発足



国道352号沿い、尾瀬国立公園の福島県側に位置する「番屋」。県内22番目の道の駅に登録



福島県代表として、全国大会で洗練された操法技術を披露。

広報No57(平成22年12月号)



田島体育館に集められた支援物資④と燃料を求める長蛇の列⑤

広報No61(平成23年4月号)



田島体育館に集められた支援物資④と燃料を求める長蛇の列⑤

広報No61(平成23年4月号)

避難者の受入状況(1次避難=町運営の避難所)

	永田林業研修センター	松ノ下多目的集会所	田部原コミュニティーセンター	糸沢林業研修センター	高齢者センター	あたご館2階	計
開設期間	3月15日～5月1日	3月15日～9月18日	3月21日～4月24日	3月19日～29日	3月15日～18日	3月17日・18日	3月15日～9月18日
人数	36人	35人	13人	13人	93人	4人	194人

※平成23年度事務報告より

午後2時46分、国内観測史上最大震度のマグニチュード9.0を記録した、東北地方太平洋沖地震。

この地震で、福島県相馬で9.3以上、宮城県石巻市鮎川で8.6以上など、東日本の太平洋沿岸を中心に非常に高い津波を観測。

さらに、地点によっては10ミを越える津波の痕跡が確認され、東北・関東地方の太平洋沿岸部に壊滅的な被害をもたらした。

巨大津波以外にも、地震の揺れや液状化現象、地盤沈下、ダムの決壊などによって、北海道南岸から東北を経て関東南部に至る広大な範囲で被害が確認され、各種インフラが寸断された。

この事故は、国際原子力事象評価尺度で最悪のレベル7、チェルノブイリ原子力発電所事故と同等に位置付けられた。

地震発生から約1時間後の東京電力福島第一原子力発電所では、津波の影響で1～5号機で全交流電源が喪失し、原子炉の冷却が不可能な状態になる。

その後、1～3号炉で炉心溶融(メルトダウン)が発生し、大量の放射性物質の漏えいを伴う重大な原子力事故に発展(福島第一原子力発電所事故)。

この事故は、国際原子力事象評価尺度で最悪のレベル7、チェルノブイリ原子力発電所事故と同等に位置付けられた。

役場本庁の震度計は最大震度5弱を観測。当日、町では平成23年第一回議会定例会が開会したが、未曾有の災害に対応するために会期を繰り上げ、被災地支援や、避難者・救済物資の受け入れ体制が整備された。

幸い町内で大きな被害はなかったが、ガソリンや灯油などの供給が一时的に止まり、路上には給油待ちの車で長蛇の列ができて、一部の食料品や紙おむつなどの購入も困難になるなど、不便な生活に不安を感じた。

町の出来事を振り返る③

～駆け抜けた平成～

平成24年4月5日
南郷保育所開所

平成24年4月6日
南郷小学校開校

平成24年6月4日
田島学校給食センター開所

平成24年9月18日
米の全量全袋検査開始

平成25年3月22日
針生小・楳沢小・伊南中学校閉校

平成25年3月26日
南郷中学校開校

平成25年4月8日
楳沢小・南会津中学校開校

平成25年5月29日
町のゆるキャラが「んだべえ」に決定

平成25年6月21日
乾杯条例制定

平成25年9月26日
「んだべえ」を町観光大使に任命

平成26年3月13日
ソチ五輪スノーボード競技男子
子ハーフパイプ銀メダリスト
平野歩夢選手が来町

平成26年4月30日
三代町長に大宅宗吉氏が就任

平成26年7月
「マイマイガ」が大量発生

平成26年7月9日
広報みなみあいづ100号発行

平成27年1月3日
第91回箱根駅伝復路に渡部良太選手
(日本大学4年・荒海中出身)が出演

平成27年3月7日
南郷トマト生産組合が第44回日本
農業賞(集団組織の部)大賞受賞

平成27年4月1日～6月30日
ふくしまデスティネーション
キャンペーンを展開

平成27年9月9日～10日
関東・東北豪雨災害発生

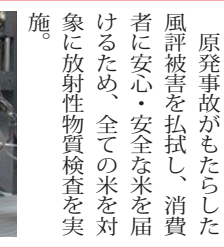
平成27年12月1日
国道352号中山トンネル開通

平成28年3月19日
合併10周年記念式典挙行政

平成28年10月19日
南郷トマトの販売額が22年
ぶりに10億円を突破

平成28年10月27日
会津縦貫南道路5工区中心杭設置

平成28年10月28日～30日
全国ほんもの体験フォーラムin
福島・南会津を開催



小学校時代に、南郷スキー場を練習拠点にしていた平野歩夢選手が、お世話になった感謝を込めて来町。伊南・南郷保育所の子どもたちが出迎えた南郷スキー場では、ハーフパイプで世界最高レベルの滑りを披露し、訪れた多くの観衆を魅了した。

さらに、南会津中学校の卒業式にも駆けつけて、同学年の卒業生の門出を祝福。役場本庁舎の歓迎セレモニーでは、町から激励金と特産品が送られるとともに、南郷スキー場の思い出や平昌五輪への抱負などを、大宅町長らと歓談。

7月中旬頃から街灯の多い市街地を中心に、大量の成虫と卵が確認される。次年の大量発生を抑えるため、卵の駆除に奔走。

合併後初の箱根ランナーが誕生。復路の6区(山下り)を駆け抜け、伝統のタスキを仲間につないだ渡部良太選手。

節目を祝う記念式典。誕生した「町民の歌」を、特設合唱団が初披露。

販売額が過去最高の10億6200万円を記録し、平成6年以來の快挙を成し遂げた。出荷量も85万1000箱、3400トンを超えて過去最高に。55年目を迎える栽培面積も35診に拡大。



広報No97(平成26年4月号)

広報No97(平成26年4月号)

広報No101(平成26年8月号)

広報No106(平成27年1月号)

広報No121(平成28年4月号)

広報No130(平成29年1月号)

町の出来事を振り返る④

～駆け抜けた平成～

平成を駆け抜けた南会津町を振り返ると、実にさまざまな出来事がありました。紙面の都合上、ご紹介しきれない出来事もありましたことをご承ください。



未来につなぐ、まちづくり。会津山村道場で289人がヤマザクラの苗木を植栽。さらに、次回以降の植樹や苗木の管理に役立てるための「ヤマザクラ基金」を創設。

広報No.141(平成29年12月号)



全日本スキー連盟が公認するコースで、県内3か所目。シーズンオフは、陸上競技の練習やウォーキングに活用できるよう整備。

広報No.130(平成29年1月号)

平成28年11月1日
台東区友好都市締結30周年
記念セレモニー

平成28年12月25日
伊南クロスカントリーコース
オープン

平成29年3月23日
檜沢中学校閉校



前線を伴った低気圧の発達により、1月26日午後4時現在、南郷地域で183cmの積雪深を記録。町は同日午後4時30分に豪雪対策本部を設置し、町民生活への影響を防ぐための対策を取る。

広報No.143(平成30年2月号)



東武鉄道26年ぶりの新型特急「リバティ会津」。夢と希望を乗せた一番列車が会津田島駅に到着。

広報No.134(平成29年5月号)

平成29年4月1日
子育て世代包括支援センター
「えがお」開設

平成29年4月21日
特急「リバティ会津」が会津田島駅に乗り入れ



70年の歴史に幕を降ろした檜沢中学校。その伝統は、統合する田島中学校へ引き継がれた。

議会だより第44号
(平成29年5月)



全国に約2千ある消防団の中から、活動が優秀な10団のみに授与される最高の栄誉「まとい」。県内では9団目、会津地方では初の受賞。

広報No.145(平成30年4月号)

平成29年5月31日
チャレンジデー初参加

平成29年7月18日
役場新庁舎開庁式

平成29年8月8日
役場新庁舎落成式



●開庁式
関係者によるテープカットで業務がスタートした新庁舎。町の歴史に新たな1ページが加わる。

●落成式
まちづくりの新たな拠点となる新庁舎の落成式。施行業者11社に感謝状が贈られるとともに、多目的ホールではそばや地酒が振舞われ、多数の来賓とともに落成を祝う。

広報No.137(平成29年8月号)

平成29年11月5日
第1回ヤマザクラ1万本の里づくり記念植樹祭を開催

平成30年1月26日
記録的豪雪で対策本部を設置

平成30年2月3日
東京五輪レスリング競技の合宿候補地で在日アルメニア大使が視察来町



町のシンボルスポートに位置付けるレスリング。東京五輪に向けた事前合宿の誘致に関連し、グラント・ポゴジャン大使が町内を視察。

広報No.138(平成29年9月号)



施設の老朽化により、国道352号沿いに新設。雄大な山々に囲まれ、四季折々に移り行く景色を眺めながら浸かる温泉は格別。

広報No.146(平成30年5月号)

平成30年3月6日
町消防団が日本消防協会特別表彰「まとい」を受賞

平成30年4月
御蔵入交流館開館15周年

平成30年4月1日
町消防団が2支団体制に移行

平成30年4月7日
新「小豆温泉窓明の湯」オープン

平成30年4月30日
四代町長に大宅宗吉氏が就任

平成30年10月24日
水道事業が「水道イノベーション賞 特別賞」を受賞

平成30年11月10日
南会津高等学校創立70周年記念式典

平成30年11月16日
第3セクター統合検討協議会発足

平成30年11月29日
会津縦貫南道路5工区起工式

平成30年12月2日
滝原地内の町道「新後庵線」が開通

平成31年1月1日
町オリジナル婚届届を採用

平成31年2月15日
県広報コンクール「一枚写真部」で佳作入選



区民の悲願が形に。平成27年5月に本線の工事を要望して以降、関係者と事業検討会を開催しながら合意形成に取り組む。祝賀会では、施行業者や土地協力者の方々に感謝状が贈られた。

広報No.154(平成31年1月号)



全6工区のうち、着工済みの4工区(下郷町)に続く2工区目。会津地方の縦軸の形成で、交流人口の拡大や地域間連携など、沿線地域の発展が期待。

広報No.154(平成31年1月号)

合併により、広大な面積に点在する1上水道17簡易水道の、多様な施設の監視・管理をIT技術「クラウドシステム」を用いて効率化し、管理水準も向上。

経済的なメリットに加え、24時間体制の管理や機器異常の早期発見、スマートフォンを活用した情報共有や非常時の動員など、多くのメリットを有する。

職員が少ない小規模水道事業体はもちろん、同様の地理条件にある水道事業体にとつて参考となる点が高く評価される。

広報No.144(平成30年3月号)



目次 Contents

2019年4月号

- 02 町の出来事を振り返る
～駆け抜けた`平成`～
- 10 平成31年度 町政施政方針(要旨)
- 14 平成31年度 当初予算概要
- 16 役場の動き 町職員定期人事異動
- 18 教育委員会表彰式
- 20 県立高校(田島・南会津)の統合計画
- 23 役場からのお知らせ(6件)
長期間通行止めのお知らせ/地域活力創生事業/狂犬病予防接種/ふるさと納税(応援寄附金)ありがとうございます/森林に関する新制度/人権擁護委員が代わりました/町のがんばる企業紹介シリーズ13「(株)エヌ・シー・ロード」
- 27 連載コラム「相続登記」第6回
- 28 まちの話題(4件)
松平直臣さんが寄付金を贈呈/町民スキー大会/チビっ子レスラーが活躍/馬場俊吉さんが県国保連合会表彰を受賞
- 29 住民基本台帳の閲覧状況
- 30 交流広場(1件)
チャレンジデー
- 31 すまいるだより vol 12 / 4月の納税こよみ
- 32 暮らしの情報
お知らせ・募集(2件)
第8回湯ノ花温泉「裁ち蕎麦まつり」
- 33 御蔵入交流館催し物のご案内/町消防団春季検閲式/大宅町長の公務風景
- 34 健康通信(7件)
始まります総合健診/むし歯「ゼロ」のお友だち/ゴールデンウィーク期間中の医療機関の診療状況/乳幼児健診・相談カレンダー/4・5月の日曜当番医/健康太極拳教室/心の健康相談
- 38 図書館へ行こう!
- 39 まちの文芸/誕生おめでとう/お悔やみ申し上げます/まちの人口/編集後記
- 40 高齢者叙勲/町議会議員一般選挙が執行されます

今月の表紙
時間を計る砂時計は
天地を反すと再び新しい時間を計ります
平成最後の広報紙
積み重なる砂とともに
町の`平成`を振り返ります



施政方針を述べる大宅町長(平成31年第1回議会定例会=3月8日)、後方は五十嵐議長

町民の皆さまとともに手を携え 未来につながる新たなまちづくりに まい進します

はじめに

町長に就任して以来、本年度で10年目を迎えます。皆さまの温かいご支援、ご協力に支えられ、町政を進展できましたことを改めて感謝申し上げます。

これからは私の政治信念である「公平・公正・誠実・思いやり」を基本とし、常に初心を忘れることなく、一人一人の声に真摯に向き合いながら、困った人に手を差し伸べられる行政であり続けたいと強く思います。

築き上げてきた信頼の上に、国や県との連携を深め、自然豊かな郷土を後世に引き継ぐため、「みんなの力は地域の力、みんなで創る協働のまちづくり」の実現に向け、町民の皆さまと手を携えながら、引き続き未来を見据えた夢と希望の町づくりに取り組めます。

平成30年度の会津縦貫南道路5工区の起工式により、南会津地方の悲願で

ある下郷田島バイパスの整備が着実に進展します。また、町と栃木県と結ぶ栃木西部・会津南道路でも、栃木県側でバイパス化に向けた各種調査が進んでいます。

福島県西部を縦貫する基幹道路の進展は、町の産業振興と地域づくりに大きく寄与するとともに、救急医療機関への搬送時間の大幅な短縮で救命率も向上することから、早期の開通に向けてさらなる働きかけをしていきます。

一方で、町の高齢化率は40%を超え、少子高齢化と人口の減少で支える側の生産年齢人口が減少し、働き手の不足が一層深刻化しています。

町を取りまく潮流に的確に対処し、山積する行政課題に総力を挙げて取り組みながら、町民の皆さまとともに手を携え、未来につながる新たなまちづくりにまい進します。

町政運営の基本的な考え

歳入の根幹を、地方交付税や合併特例債などの依存財源に頼っている状況の中、普通交付税の合併算定終了による減額に伴い、現在実施している事業やサービスの財源確保が、一層厳しさを増しています。

町民が安心して働き、子どもを産み育てられる環境づくりや、少子高齢化・人口減少への対応など、山積する地域課題には、事務事業を検証しながら果敢な対応が必要です。

本年度の町政運営は、「未来を見据えた地域活力の向上と持続可能なまちづくりを目指して」をテーマに、必要な行政サービス水準を確保しながら、第2次南会津町総合振興計画に基づく4つの重点施策を町政運営の柱に掲げ、目まぐるしく変化する社会情勢に柔軟に対応しながら、豊かな発想力とスピード感で持続可能なまちづくりに努めます。

予算編成にあたって

町の財政指標は、平成29年度の決算ではおおむね良好な状態でしたが、減少傾向にあった人件費や公債費などを含めた経常経費の増加で、経常収支比率が89・7%に上昇し、財政状況の硬

直化が見え始めています。

2021年度には、普通交付税の合併算定替による激変緩和期間が終了することから、一層厳しい財政状況が想定されます。将来を見据えた財政健全化への意識を全職員が共有し、限られた財源で最大の効果を産むためにも、創意・工夫による事務事業の構築に取り組みます。

このような状況の中、本年度の予算編成では、徹底した経費の見直しと4つの重点施策を中心に、効率的かつ効果的な事業を抽出して予算を配分しました。

恵まれた自然環境と調和した生活空間の創造

国指定天然記念物「駒止湿原」の湿原植物を、ニホンジカなどから守るための防護柵の設置や、尾瀬国立公園「田代山」の斜面復旧に取り組めます。また、継続した河川の監視調査や下水管の埋設工事などで公共用水域の水質保全に努め、環境への負荷の低減に取り組めます。

水道水の安定供給

南郷・中部地区の漏水事故防止に取り組むほか、渇水期でも安定した水道水を供給するため、田島第一水源地の改良工事を実施します。

平成31年度の町政運営は 「未来を見据えた地域活力の向上と 持続可能なまちづくりを目指して」をテーマに

【再生可能エネルギー設備の導入】

南会津町地域新エネルギービジョンに基づき、平成31年度に着工する「さゆり荘」をはじめとする、公共施設の建設計画への設備導入に努めます。

【道路網の整備】

本庁舎から会津田島駅までの上中町・後原線の整備に着手するほか、大新田1号線をはじめとする生活基盤道路や橋梁の改築・修繕工事、橋梁の長寿命化点検で、安全で安心なライフラインを構築します。

【基幹道路の整備】

国道121号下郷田島バイパス会津縦貫南道路5工区、栃木西部・会津南道路の整備、国道289号田島バイパスの延伸、国道289号鎌倉崎工区の道路拡幅改良などが着実に進んでいるので、これらの社会資本整備に対応した将来ビジョンを描き、持続可能なまちづくりに取り組めます。

【除雪事業】

老朽化した除雪機を計画的に更新し、生活道路の安全確保に努めます。

また、高齢者が日々安心して暮らせる生活環境を整えるため、行政と地域が一体化した支援体制を継続します。

【空き家対策】

前回の調査から5年が経過しました。将来の住宅関連事業を検討するため、町内全域の実態調査を実施します。

就労対策・企業支援と戦略的な取り組みによる町民所得の向上

【雇用対策】

南会津管内の有効求人倍率が2倍を超え、働き手不足が深刻化しています。新卒者のみならず、U・Iターン者を含めた一般求職者を確保するための「就職面接会」を開催し、働き手不足の解消に努めます。

また、中小企業を取り巻く環境が厳しい状況から、企業の設備投資や人材育成に対する支援を継続し、雇用の安定に努めます。

【農業六分野】

①新規就農者の確保
農業従事者の高齢化や担い手不足を解消するため、国や県の支援制度と町独自の施策で、新規就農者の確保に取り組めます。

②農業所得の向上

町重点振興作物(南郷トマト、アスパラガス、花卉類)の産地拡大やブランド化で、農家経営の安定化に取り組めます。

③稲作体制の確立

ほ場整備や農地集積と併せて、担い手に位置付ける大規模農家の育成や、地域農業を支える農業法人とライスセンターなどの整備を検討します。

④福島大学との交流

福島大学食農学類の活動拠点の一つ

に本町が選定されました。これを契機に、大学生との交流や田島高等学校の農業施設などの活用を目指し、町の特色を生かした実践的かつ総合的な地域農業の確立に取り組みます。

⑤農業基盤整備

荒海地区と鶴巣地区のほ場整備に向けた調査による、地域全体の農業生産基盤整備と、災害復旧中の農作業道の、効果的かつ円滑な整備に努めます。

⑥有害鳥獣対策

生態や生息状況を把握して情報を共有し、被害対策への支援や個体数調整捕獲組織の強化に努めるほか、里山林整備や電気柵などの被害防止対策の支援を継続します。

⑦林業対策

私有林の積極的な整備を目的とした新法「森林経営管理法」に基づき、森林所有者と林業経営体をつなぐシステムを構築するとともに、林業成長産業化地域創出モデル事業で、林業活性化に向けた人材育成、林業経営の効率化と森林管理の適正化に取り組みます。

⑧森林資源の有効活用

町の宣言「移り行く四季、人と自然を未来につなぐまちづくり」を達成するため、本町ならではの「ヤマザクラ1万本の里づくり事業」で豊かな自然を生かした景観形成を目指すほか、森林環境税を活用した新たな木材の利用

と、森林環境教育の充実に取り組みます。

【商工業の振興】

プレミアム商品券発行への支援を継続し、消費喚起による地域経済の活性化に努めます。

また、中心市街地の空洞化と町内の賑わいづくりへの対策として、ビジネスチャレンジ支援事業を継続し、新規創業を支援します。

【観光誘客対策】

①二次交通対策 南会津魅力発信創出事業や南会津ぶらり旅二次交通対策事業で、リバティ会津を利用した新たな顧客層の増加と地域経済の活性化に取り組みます。

②観光・宿泊事業の活性化

豊かな自然環境を生かして、合宿誘致の強化と交流人口の拡大を目指すほか、郡内町村と連携した南会津観光PR事業や教育旅行受入事業などで、広域観光の推進に努めます。

③第三セクター会社の統合

地域の特性を生かした観光戦略を一層推進するため、第三セクター3社の統合協議を進め、観光産業に加え、地域住民の福祉や教育などを総合的に担える会社づくりを目指します。

次世代を担う人材の育成

【人材育成】

教育大綱の理念を柱とする教育に取り組むほか、まちづくりへの参画を促す南会津ワカモノ会議や、地域づくりのリーダーを育成する人材育成事業を継続します。

【英語が話せる人材育成】

小中学校で英語に親しみ、高校卒業までに簡単な日常英会話ができる体制を構築し、広い視野で国際社会に貢献できる人材を育成します。

また、郷土や社会を支える人材や、高度情報化社会に対応するためのICT活用教育に取り組みます。

【高等学校の在り方】

①統廃合

県教育委員会は、人口減少を見据えた今後の高等学校の在り方をまとめた「県立高等学校改革前期実施計画」で、町内2校(田島・南会津)を統合し、田島高校の校舎を利用する計画を公表しました。

館岩・伊南・南郷地域から田島高校への通学は困難が予想されるため、過疎・中山間地域の学習機会を確保するために、高校教育の存続を強く働きかけます。

②県立高等学校の魅力化

「南会津人を育て」ために、南会津

と、森林環境教育の充実に取り組みます。

【商工業の振興】

また、中心市街地の空洞化と町内の賑わいづくりへの対策として、ビジネスチャレンジ支援事業を継続し、新規創業を支援します。

また、中心市街地の空洞化と町内の賑わいづくりへの対策として、ビジネスチャレンジ支援事業を継続し、新規創業を支援します。

【観光誘客対策】

①二次交通対策 南会津魅力発信創出事業や南会津ぶらり旅二次交通対策事業で、リバティ会津を利用した新たな顧客層の増加と地域経済の活性化に取り組みます。

②観光・宿泊事業の活性化

豊かな自然環境を生かして、合宿誘致の強化と交流人口の拡大を目指すほか、郡内町村と連携した南会津観光PR事業や教育旅行受入事業などで、広域観光の推進に努めます。

③第三セクター会社の統合

地域の特性を生かした観光戦略を一層推進するため、第三セクター3社の統合協議を進め、観光産業に加え、地域住民の福祉や教育などを総合的に担える会社づくりを目指します。

総合振興計画に基づく4つの重点施策を着実に推進

- 「働く環境の充実と町民所得の向上」「福祉と子育て環境の充実」「地域力の向上」「未来を拓く行政経営」

誰もが健やかで安心して生活できる環境づくり

【地域医療の確保】

南会津地方の中核医療機関である県立南会津病院は、本年度より病状が安定した患者に対して、在宅復帰に向けた地域包括ケア病棟が整備されます。地域医療の果たす役割は重要であり、引き続き医師や看護師の確保、医療機能の充実に向け、郡内各町村と連携して取り組みます。

また、恒常的に不足している看護師を確保するための事業を継続し、人材確保に努めます。

【障がい者福祉の充実】

「南会津町第4期障がい者計画」により、障がいを持つ方々が自立した生活を営めるよう、日中の活動を支援する場や精神障がい者の社会復帰、外出時の支援など、継続的なサービスの提供に努めます。

また、障がいの意欲と能力に応じた職業生活を設計・選択できる支援体制を整備するほか、「ひきこもり」に対処するサポート体制を構築します。

【高齢者福祉】

要介護状態になっても可能な限り住み慣れた地域で生活できるよう、サービスを一体的に提供する「地域包括ケアシステム」を構築するほか、認知症の早期発見・早期対応に向けた体制整備

備に努めます。

【交通弱者対策】

地域内の公共交通網を、高齢者や障がい者のニーズに即した効率的かつ効果的な運行形態に整備するため、これまでの公共交通体系を見直し、町全体の公共交通網のあり方と交通弱者の交通手段の充実を努めます。

【子育て環境の充実】

館岩幼稚園で1・2歳児の小規模保育を実施するほか、私立幼稚園の経営安定化に取り組むなど、安心して生み育てられる環境を整備し、出生数の増加を目指します。

また、子育てに対する不安を相談できる「子育て世代包括支援センター」の充実を努めます。

【防犯・防災体制の充実】

広域消防署新庁舎建設の1期工事が完成することから、消防本部と連携してより一層の地域防災体制の充実に努めます。

また、伊南川の最大浸水想定区域を見直した結果から、館岩・伊南・南郷地域の防災ハザードマップを見直し、災害発生時に即応できる体制を構築するとともに、災害時避難計画の未策定地区の早期解消を支援するなど、持続可能なまちづくりを進めます。

町民と行政との協働によるまちづくりと未来を拓く行政経営

【協働のまちづくり】

人口減少と高齢化で地域コミュニティ機能が低下しているため、集落支援員や集落担当職員、地域おこし協力隊を配置するとともに、集落応援交付金事業などと連携して、町民と行政との協働による地域活性化に取り組めます。

【人口減少対策】

仕事の創出や空き家バンク制度を活用した住居のあっせん、定住者の住宅取得に対する支援、相談体制などの充実で、U・I・ターン者の確保と町外住民が地域に関与する「関係人口」の増加を目指します。

さらに、南会津ワカモノ会議や帰郷支援事業を継続し、郷土出身の若者が中心の「つながり」づくりで、U・ターンの誘導に取り組めます。

【総合振興計画の効果的な実行】

町村合併による財政措置の縮減や、限られた職員数で町民の負託に応えるために、第2次南会津町総合振興計画後期基本計画に掲げた施策の効果的な実施が必要です。

施策の目的に基づき、事務事業の妥当性や有効性を検証しながら、行政評価制度を効果的に運用します。

また、行政改革大綱に基づくアクションプランを着実に実行するほか、

目まぐるしく変化する社会情勢に柔軟に対応し、豊かな発想力とスピード感で、持続可能なまちづくりに努めます

2021年度に策定を予定する「第3次南会津町総合振興計画」に向けた準備を進めます。

【町税・各種使用料等の滞納対策】

庁内滞納整理対策委員会を中心に、情報共有化と各課の連携で成果が表れています。

休日納税相談の継続で徴収や相談体制を強化し、きめ細かな対応で未納者との信頼関係を構築しながら徴収率向上を目指すとともに、家屋全棟調査の継続で公正な賦課業務に努めます。

【公共施設の維持管理】

公共施設等総合管理計画の目標を達成するため、「個別施設計画」で具体的な方針を定めていきます。

将来世代へ優良な資産を引き継ぐため、施設の質・量の最適化や、安全・安心で持続可能な維持管理の実現に取り組めます。

むすびに

町民の皆さまとの対話の機会を増やし、より多くの声を町政に反映させるとともに、町民の皆さまと議会、行政の信頼関係を構築しながら、安全・安心のまちづくりと地域力の向上に一層取り組んでまいりますので、引き続きご理解ご協力、ご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

新規事業一覧

【一般会計】

■民生費

- ・低所得者・子育て世帯応援事業 993万2千円
- ・暁の星幼稚園施設型給付交付金 2,991万8千円

■農林水産業費

- ・福島大学食農学類連携事業 100万8千円
- ・県単調査設計業務（ほ場整備） 2,910万円
- ・農地耕作条件改善事業（農道整備） 5,120万円
- ・ヒツジの森里山景観整備事業 261万5千円
- ・町産材消費拡大支援事業 1,200万円
- ・農山漁村地域整備交付金事業（法面落石防護） 5,023万円

■土木費

- ・町営住宅松下団地建替事業基本計画策定事業 820万円

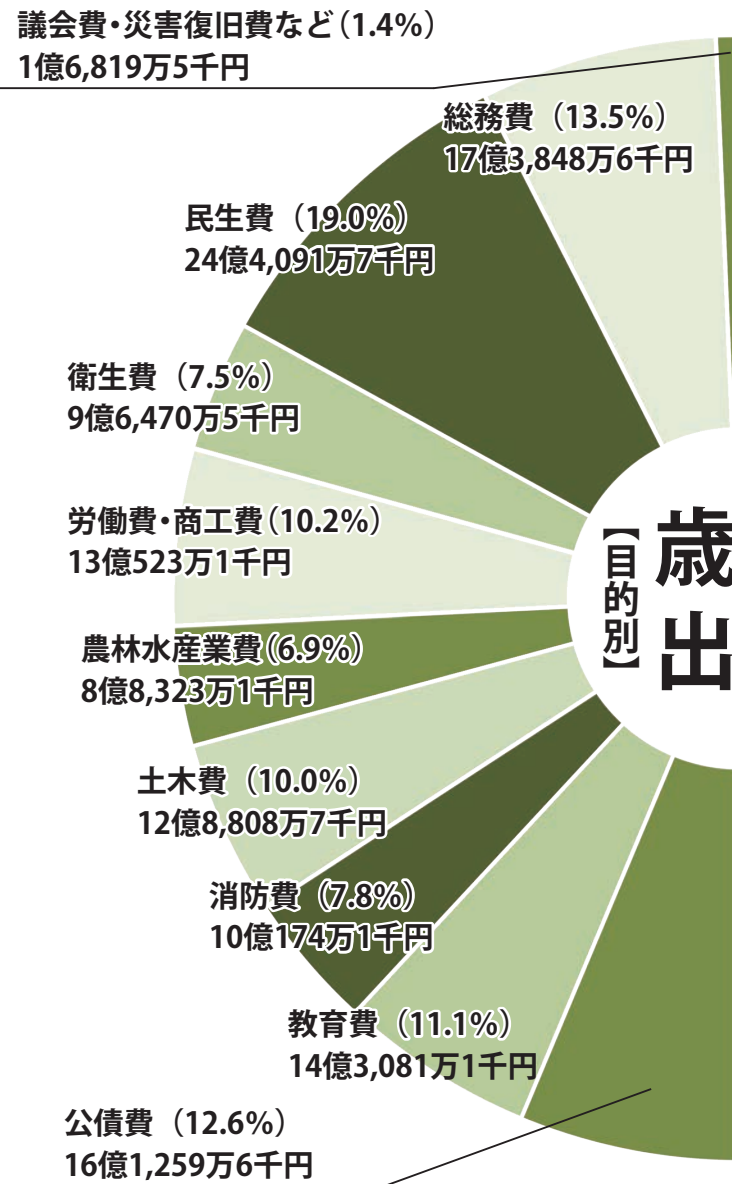
■教育費

- ・輝く子どもを育てる事業 84万7千円

【水道事業会計】

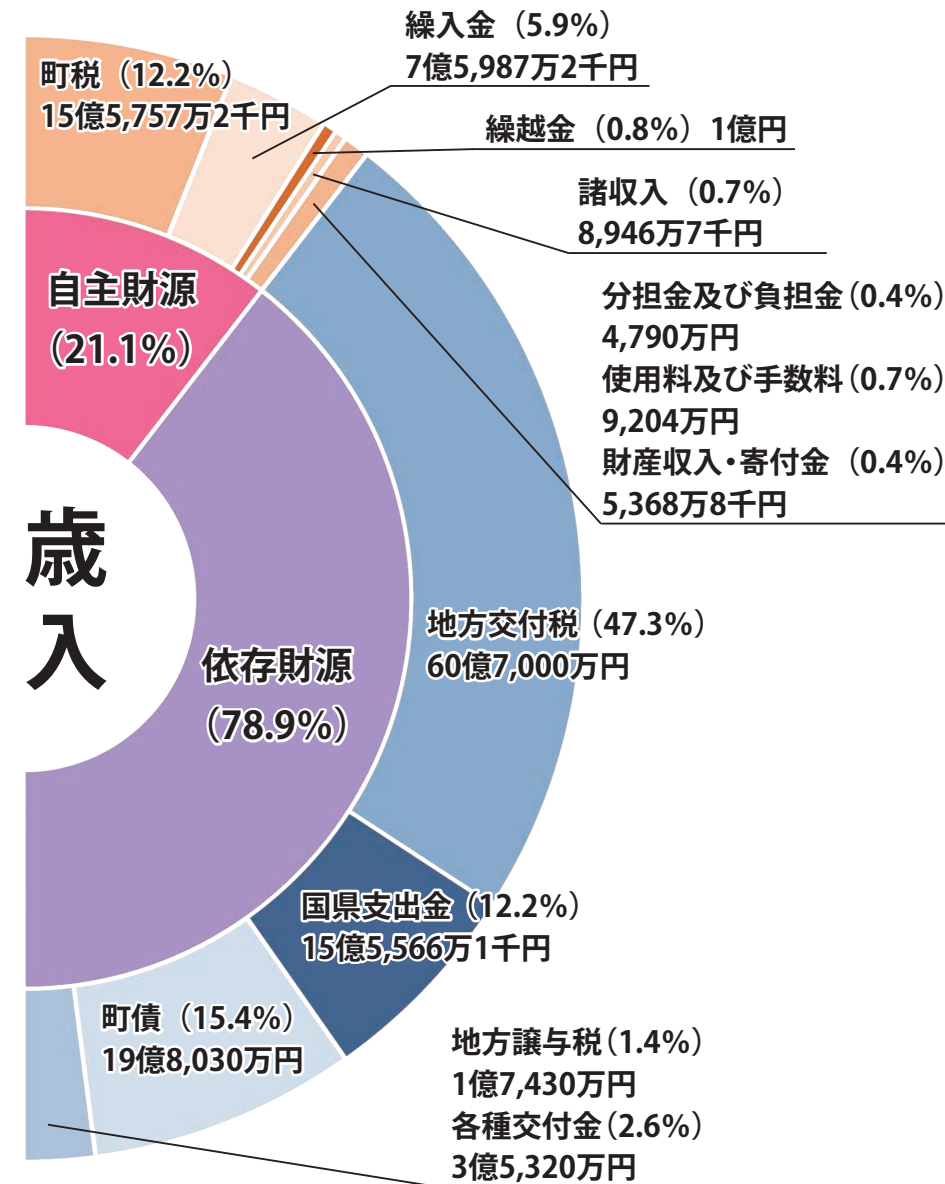
■資本的支出

- ・田島第2地区配水施設再構築事業 363万円
- ・荒海地区配水施設再構築事業 1,110万円
- ・針生・静川地区水道施設統合事業 594万円
- ・国道289号永田橋関連配水管移設事業 3,740万円



一般会計歳出【性質別】

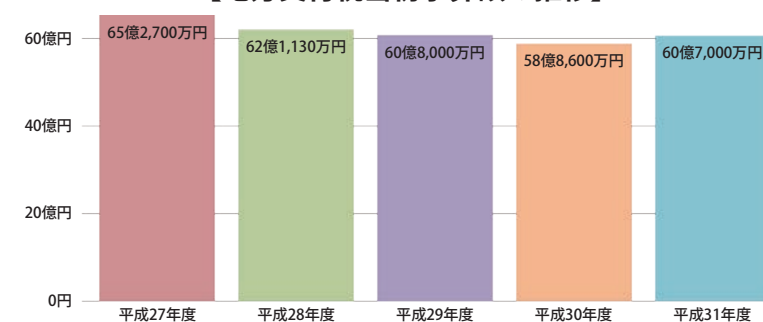
区分	当初予算額	構成比
人件費	20億5,105万6千円	16.0%
物件費	19億9,970万6千円	15.5%
維持補修費	6億4,135万4千円	5.0%
扶助費	8億8,105万9千円	6.9%
補助費等	28億6,138万円	22.3%
一部事務組合	15億7,096万2千円	12.2%
その他	12億9,041万8千円	10.1%
普通建設事業費	17億8,469万4千円	13.9%
補助事業費	4億2,095万1千円	3.3%
単独事業費	12億9,851万3千円	10.1%
県営事業負担金等	6,523万円	0.5%
災害復旧事業費	790万9千円	0.1%
公債費	16億1,259万6千円	12.6%
積立金	7,621万3千円	0.6%
貸付金	2,002万4千円	0.2%
繰出金	8億5,159万3千円	6.5%
予備費	4,641万6千円	0.4%
合計	128億3,400万円	100.0%



【会計別当初予算額】

会計名	本年度予算額	前年度予算額	比較	前年度比
一般会計	128億3,400万円	125億8,100万円	2億5,300万円	2.0%
特別会計	17億3,700万円	18億1,300万円	-7,600万円	-4.2%
国民健康保険	2億2,060万円	2億2,970万円	-910万円	-4.0%
後期高齢者医療	21億9,580万円	22億2,780万円	-3,200万円	-1.4%
介護保険	1億4,310万円	1億4,660万円	-350万円	-2.4%
農林業集落排水事業	3億5,600万円	3億8,300万円	-2,700万円	-7.0%
公共下水道事業	10億9,001万7千円	10億6,990万7千円	2,011万円	1.9%
水道事業	185億7,651万7千円	184億5,100万7千円	1億2,551万円	0.7%
合計				

【地方交付税当初予算額の推移】



●地方交付税とは？
町の財政力に応じて、国から交付されるお金です。財政力の不均衡をなくし、どの住民にも一定の行政サービスができるように、国税として集められた税金のうち、一定割合の額が地方自治体に再配分されています。

一般会計
128億
3,400万円

未来を見据えた
地域活力の向上と
持続可能な
まちづくりを目指して

町職員配置表(4月1日付け)

◆本庁職員配置表◆

【町長 大宅 宗吉】 【副町長 渡部 正義】 【教育長 星 英雄】

課	課長	課長補佐	係	係長	係員
総務課 62-6100	渡部 浩治	目黒 智夫 <small>兼</small>	秘書係	大桃 仁 <small>再</small>	
			総務係	芳賀 隆徳	塩生 敬洋 佐藤 亜衣 酒井 来武 山本日向子 <small>新</small> 馬場 宗一 <small>再</small>
			財政係	長谷川祐樹	藤澤 昇太 星 拓哉 大山 直人
			管財係	目黒 智夫	阿部 勝彦 室井 成美 山根 博 <small>再</small>
総合政策課 62-6210	小寺 俊和	星 良栄 <small>兼</small>	企画政策係	阿久津政臣	渡部 高志 渡部 陽子 <small>新</small>
			地域振興係	星 良栄	大塚 敏浩 菅家 裕貴
			広報情報係	長沼 正憲	舟木 浩隆 藤澤奈々恵 渡部 健
税務課 62-6110	馬場 純也	室井 辰也 <small>兼</small>	固定資産税係	近藤 厚	星 彰 菊地 正彦 湯田 貴人
			町税係	大竹 正一	小椋 恵司 酒井 響 渡部 美江 <small>新</small>
			収税係	室井 辰也	齋藤 大也 楠 真衣 酒井 裕基
			戸籍住民係	中島 良	渡辺 優南 小寺富士子 <small>再</small>
住民生活課 62-6120	居倉 雅彦	鈴木 秀和 <small>兼</small>	国保年金係	鈴木 秀和	佐藤 弘和 阿久津夏菜 五十嵐岨也
			消防交通係	相原 寛之	星 良太郎 湯田 雅也
			社会福祉係	星 博文	渡部 竹美 渡部 聖子 加藤 勝裕 児山 初音 <small>新</small>
			子育て支援係	馬場 和伸	廣野 由美 佐藤 円
健康福祉課 62-6170	阿久津勝英	星 博文 <small>兼</small>	介護保険係	湯田 賢史	木村真理子 馬場 美樹 馬場 貴大
			健康増進係	丸山 英司	寺岡美紀子 五十嵐加奈子 小寺 理奈 土橋 一馬 馬場 匡平
			健康増進係	丸山 英司	寺岡美紀子 五十嵐加奈子 小寺 理奈 土橋 一馬 馬場 匡平
田部原保育所 62-3996	星 恵一		平野 理砂 (主任保育士)	芳賀 香織 佐藤 若奈 渡部優希子 星 純子	
農林課 62-6220	室井 利和	星 克之 <small>兼</small>	農政係	藤沢 一彰	星 千恵 大竹 喜成 塩生 和也 猪股 一友
			林政係	星 克之	室井 隆宏 千本木洋介 <small>新</small> 赤松 了太
			国土調査係	湯田 紳介	樋口 哲也
			農林土木係	菊地 孝幸	大橋 真人
林業成長産業化 推進室	松山 知恵 (林野庁派遣)		林業振興係	渡部 和臣	湯田 昌伸 長沼 豊 <small>再</small>
商工観光課 62-6200	羽染 正巳	渡部 秀介 <small>兼</small>	商工振興係	近藤 美和	高倉 駿平
			観光交流係	渡部 秀介	津吹 雅之 君島 卓馬
			雇用対策係	小勝 秀勝	長沼 芳人 <small>新</small>
建設課 62-6230	月田 啓	星 徹也 <small>兼</small>	管理係	大竹 政範	栗橋 三枝 渡邊 哲大
			土木係	星 徹也	湯田 高史 渡部 一基 川井 匠
			都市計画係	塩生 光章	平野 哲也
			建築営繕係	星 宏明	児山 夏美 野中 英昭 <small>再</small>
			営繕担当	白川 秀一	
環境水道課 62-6140	渡部 敏明	野中 昭一 <small>兼</small>	業務係	齋藤 成	樋口 和夫 山内 大和 星 弥生 <small>新</small>
			水道係	星 善介	荒井 大樹 児山 裕巨
			下水道係	野中 昭一	平野 貴司 山越 貴幸
			環境衛生係	林 明宏	目黒 拓 室井 一仁
会計室 62-6150	渡部 さつき	室井 竜典 <small>再</small>	会計係	室井 竜典	羽染さおり 山口 真央
農業委員会 62-6320	五十嵐小一郎	八木沢誠二 <small>兼</small>	農地管理振興係	八木沢誠二	馬場 隆一
議会事務局 62-6310	鈴木 雄蔵	星 貴夫 <small>兼</small>	議事係	星 貴夫	渡部 浩一
学校教育課 62-6300	【課長】 渡部 浩明 【主幹】 大内 進矢 (県教育委員会派遣)	山内 秀剛 <small>兼</small>	学校係	山内 秀剛	星 光 星 有紀 梅宮 爽 <small>新</small>
			田島小学校 62-0042		堀 貴代
			荒海小学校 66-2109		児山 和代
			田島中学校 62-1283		星 千代江
生涯学習課 62-6311 (御蔵入交流館)	遠藤 知樹	廣野友一郎 <small>兼</small>	生涯学習係 (中央公民館 62-5511)	廣野友一郎	渡部 茜 星 郁乃 榊原 貴彦 <small>併</small>
			芸術文化係	猪股 淳	梅宮 朋伯 <small>併</small> 星 貴晴 <small>併</small>
			文化財係	近藤 功一	渡部 健一
			図書館 62-5522	星 英和	梅宮 朋伯 星 貴晴 榊原 貴彦
奥会津博物館 66-3077	渡部 徹 <small>再</small>			渡部 陣一 渡邊 貴恵	

◆派遣職員◆ ※4月1日付け

派遣先	氏名	備考	派遣先	氏名	備考
(福)南会津町社会福祉協議会 (びわのかけ保育所)	室井 恵美	継続	林 野 庁	楠 祐馬	新規
	玉川 佳子	新規	福 島 県	渡部 絵美	新規

◆館岩総合支所職員配置表◆

【館岩総合支所長兼町民課長兼館岩保健センター所長 阿久津弘典兼】

課	課長	課長補佐	係	係長	係員
町民課	阿久津弘典	橋 一明 <small>兼</small>	総務係 78-3320	橋 一明	星 弘樹
			住民係	宇都宮英幸	星 文夫 星 加奈子 (住民税務) 星 美穂子 橋 千絵 (健康福祉) 78-3345 78-3325
振興課	阿久津正人	渡辺 健二 <small>兼</small>	企画観光係 78-3330	星 一伸	湯田 浩史 室井 夏雄 <small>併</small> 舟木 健
			農林建設係 78-3340	渡辺 健二	芳賀 昭和 室井庄一郎 大山 幸祐
			環境水道係 78-3335	橋 昭	阿久津規夫
(教育委員会分室)			館岩給食センター 78-5040		大山 勝利
			館岩幼稚園 78-3430	坂田 美和 (教頭心得)	小椋 美香

◆伊南総合支所職員配置表◆

【伊南総合支所長兼町民課長兼保健センターすこやか所長 星 正信兼】

課	課長	課長補佐	係	係長	係員
町民課	星 正信	佐藤 隆士 <small>兼</small>	総務係 76-7711	平野 知則	赤塚 健弥
			住民係	佐藤 隆士	河原田千恵 猪股 雅勝 (住民税務) 大山 里美 星 佳奈子 (健康福祉) 76-7712 76-7713
伊南保育所 76-2034	馬場 勲 <small>兼</small>			大竹 順子 (主任保育士)	五十嵐千賀 馬場 千晴 横山美沙子
振興課	齋藤 二郎	河原田庄佐 <small>兼</small>	企画観光係 76-7715	須江 健太	阿久津文稔
			農林建設係 76-7716	河原田庄佐	馬場 英樹 河原田宏文 平野 誠 <small>再</small>
			環境水道係 76-7717	馬場 信行	金谷 信定 <small>再</small>
教育委員会分室	菅家 康夫 <small>兼</small>		学校教育係 76-7718	小山 美香	馬場 芳男
			生涯学習係 76-7719	菅家 康夫	皆川 忠昭 室井 夏雄 星 欣一 <small>再</small>
			伊南小学校 76-2204		馬場 富美

◆南郷総合支所職員配置表◆

【南郷総合支所長兼町民課長 酒井 浩哉兼】

課	課長	課長補佐	係	係長	係員
町民課	酒井 浩哉	齋藤 由美 <small>兼</small>	総務係 72-2111	渡部 洋三	五十嵐和樹
			住民係	齋藤 由美	五十嵐 光 平野 真衣 (住民税務) 渡部 和子 芳賀美咲加 <small>新</small> (健康福祉) 72-2224 72-2225
南郷保育所 73-2900	馬場 勲			馬場 牧子 (主任保育士)	酒井 浩行 渡邊真由美 星 美穂 児山加世子 小瀧 香理
振興課	平野 芳和	馬場 誠 <small>兼</small>	企画観光係 72-2900	大桃 悟	五十嵐正喜 五十嵐太介
			農林建設係 72-2113	齋藤 清	平野 正教 平野 宗則 星 太樹 五十嵐和広 <small>再</small>
			環境水道係 72-2114	馬場 誠	山内 昭弘
(教育委員会分室)			南郷小学校 72-2404		菊地 実佐

※各総合支所町民課の住民税務係と健康福祉係を統合し、新たに「住民係」を設置

◆退職職員◆ ※3月31日付け

職名	氏名	備考	職名	氏名	備考
総務課参事(南会津地方広域市町村圏組合派遣)	穴戸 英樹		主幹兼課長補佐兼戸籍住民係長	小寺富士子	
南郷総合支所長兼町民課長	馬場 宗一		主幹兼会計室長補佐兼会計係長	齋藤 英	
農林課長	渡部 徹		主幹兼教育委員会分室長補佐兼生涯学習係長	星 欣一	
環境水道課長	野中 英昭		主任栄養技査	大竹久美子	
議会事務局長	馬場 秀成		主任主査	五十嵐宣彦	
会計管理者兼会計室長	室井 竜典		主任主査	渡部 英明	
学校教育課長	芳賀美恵子		主査	平野 誠	
南郷総合支所振興課長	五十嵐和広		総合歴史民俗文化財保存施設館長	星 不二夫	再任用

教育委員会表彰式



3月9日に御蔵入交流館で行われた平成30年度の教育委員会表彰式。学校教育や生涯学習の分野で貢献された1団体112人が表彰されました。

受賞者を代表して星優妃さん（荒海中3年）が、「初めて書いたモラルエッセイで最優秀賞をいただくことができ、とてもうれしかったです。これからたくさんの人と出会って、たくさんの方の知識を増やし、町に貢献したい」と述べました。

【功労表彰（4人）】

▼穴澤信一（田島第二小学校父母と教師の会会長）会長として4年間、学校教育へ協力と会の発展に寄与

▼故・大竹良幸（学校薬剤師）昭和41年4月1日に南郷第一・第二小学校、大宮中学校の学校薬剤師に就任。以来、昭和53年4月1日に南郷中学校、平成24年4月1日に南郷小学校、平成25年4月1日に南会津中学校の学校薬剤師を歴任され、52年の永きにわたり学校保健の安全に尽力

▼平野昭伸（南郷村体育指導委員・町体育指導委員・町スポーツ推進委員）平成14年から約16年にわたり、町のスポーツ振興やレクリエーションスポーツの普及・発展に貢献

▼星好郎（田島書道協会会長・町文化協会会長）書道協会の理事に就任。以来、書活動の献身的役割を担い、町や県書道会の指導者として活躍。現在は、後進の育成に貢献

【功績表彰（2人）】

▼阿久津仁一（館岩小学校父母と教師の会会長）会長として2年間、学校教育へ協力と会の発展に寄与

▼向後隼平（町体育指導委員・町スポーツ推進委員）平成20年から10年間にわたり、町のスポーツ振興とレクリエーションスポーツの普及・発展に貢献

【奨励賞（1団体106人）】

●スポーツ（個人）

▼星遼河（田島中3年）第55回東北中学校スキー大会男子スラローム・第3位）▼長谷川亜孟（田島小2年）第76回全日本空手道連盟和道会東北空手道選手権大会小学生1・2年生男子形個人・第1位）

▼渡部優飛（田島小6年）第7回和道会北日本空手道選手権大会小学生5・6年生男子有段者形・第1位）▼湯田浩一郎（57歳）第5回東北スポーツマスターズ空手道選手権大会2部男子形・第1位）

▼星有人（18歳）第45回東北総合体育大会空手道成年組手中量級・第2位）▼湯田姫琉（田島小4年）第12回全国小学生アルペンスキー大会小学3年生女子の部・第1位）

▼湯田鈴（田島小4年）第35回国少年少女レスリング選手権大会女子の部4年生36kg級・第3位）

▼阿久津こはる（荒海小4年）平成30年度ジュニアクイーンズカップレスリング選手権大会小学生3・4年の部24kg級・第3位）

▼田部誠人（荒海小3年）第35回北日本少年少女レスリング選手権大会小学生3・4年の部24kg級・第3位）

▼山内悠晟（荒海小2年）第35回北日本少年少女レスリング選手権大会小学生1・2年の部22kg級・第1位）▼渡部葵（田島小5年）第35回北日本少年少女レスリング選手権大会小学生5・6年の部女子36kg級・第2位）

▼渡部愛理（田島小4年）第35回北日本少年少女レスリング選手権大会小学生3・4年の部女子30kg級・第3位）

▼一野谷優麻（田島小4年）第35回北日本少年少女レスリング選手権大会小学生3・4年の部女子30kg級・第2位）

▼矢口絢士（田島小5年）第35回北日本少年少女レスリング選手権大会小学生5・6年の部男子26kg級・第3位）

▼五十嵐開（荒海中3年）第45回東北総合体育大会レスリング競技少年フリースタイル55kg級・第2位）

▼湯田健心（田島小4年）第12回全国小学生アルペンスキー大会小学1・3年生の部大回転・第1位）

▼湯田心道（田島小海小5年）第51回福島県児童作文コンクール・特選）

▼渡部英志（田島保育園5歳）第42回こども絵画コンクール福島支社コンクール幼児5・6歳部門・最優秀賞）

▼大槻佳愛（田島保育園4歳）第42回こども絵画コンクール福島支社コンクール幼児0・4歳部門・最優秀賞）

▼大野智寛（田島小1年）第64回青少年読書感想文福島県コンクール小学校低学年の部・特選）

▼星真緒（田島小4年）第63回福島県たなばた展小学4年・たなばた大賞）

▼阿久津れい、星奏実、大橋真唯（会津高）第71回全日本合唱コンクール全国大会・金賞）

▼渡部達瑛、星美夜、弓田優来、橋本瑞玲、寺島小百合、平野蓮、星明、星陽太、星奏、小椋遥輝、岩崎蔵真、勝俣陽斗、小椋獅恩、星佑吾、渡部遥陽（田島太鼓龍巴会）「鼓狐」太鼓祭inなとり第6回北日本大会組太鼓ジュニアの部・第1位）

▼渡部大、渡部寛大、星和、阿久津怜音、佐藤駿、大竹春歌、稲川桃佳、湯田隼平、小泉龍一郎、大竹楓歌、阿久津桜花、田望翔（田島太鼓龍巴会）「白鼓」太鼓祭inソニックシティ第10回日本一決定戦組太鼓一般の部・第3位）

●芸術・文化（団体）

▼荒海中学校（第63回福島県たなばた展・最優秀賞）

南会津町教育委員会表彰式

5年）第71回福島県総合体育大会スキー競技小学5年生男子大回転・第1位）

▼中丸雄哉（南会津高3年）第30回全国高等学校選抜スキー大会男子スパー大回転・第3位）

▼星啓人（田島高3年）第71回福島県総合体育大会レスリング競技少年グレコロマンスタイル80kg級・第1位）

▼阿久津流（田島高1年）第45回東北総合体育大会レスリング競技少年グレコロマンスタイル51kg級・第3位）

▼湯田知宙（猪苗代高1年）第64回福島県高等学校体育大会クロスカントリー男子10kmクラシカル・第1位）

▼仲川結登（荒海中2年）WFD2018世界ジュニアアルティメット選手権大会フライイングディスクU20メン部門日本代表・第12位）

▼湯田結那（帝京安積高1年）2018カナダカップシヨーケースゴールドトーナメントソフトボールGEM2（U16）日本代表・第1位）

▼福田愛生（帝京安積高2年）平成30年度福島県高等学校新人体育大会ソフトボール競技女子・第1位）

▼吉田正子（69歳）第30回北海道・東北プロツクグラウンド・ゴルフ交歓大会女子Aグループ・第1位）

▼星智大（尚志高3年）第31回東北高等学校空手道選抜大会男子団体形・第2位）

▼佐野美奈（伊南小6年）第53回福島県ジュニアゴルフ

大会小学生女子の部・第1位）

▼星流空斗、星碧、馬場大輝、星航汰、杉本響、高橋雄也、大桃訓太郎、竹内歩陸、舟木諒汰、高橋良亮、渡部凱斗、渡部麟之介、仲川翔太、湯田碧仁、湯田嵐士、湯田玲央、山田裕大、渡部叶大、阿久津志童、猪股鴻志郎（田島中）第12回GIAN T S杯福島県中学野球大会・第1位）

▼渡部遥人、佐藤仁、阿久津貴大、芳賀快人、酒井蓮、星麟太郎、渡部陸人（南会津中）第61回福島県中学校体育大会男子クロスカントリーリレー・第1位）

▼稲本笑子、渡部結衣、羽佐藤らん、星美夜、猪股心結、小椋杏音、星瑛真、湯田姫風、渡部遥陽、高倉和、黒森陽香、黒森咲衣（田島スポーツ少年団）第71回福島県総合体育大会ソフトボール競技・第2位）

●芸術・文化（個人）

▼湯田暁道（80歳）第39回福島県俳句賞・同新人賞俳句賞の部・正賞）

▼渡部葉月（荒海中1年）第63回福島県たなばた展中学1年・たなばた大賞）

▼星優妃（荒海中3年）平成30年度徳教育総合支援事業「モラル・エッセイ」コンテスト中学生の部・最優秀賞）

▼菊地遙純（南郷小1年）第63回福島県書きぞめ展毛筆の部・書きぞめ大賞）

▼星綾乃（荒海小6年）第63回福島県書きぞめ展毛筆の部・書きぞめ大賞）

▼廣野智仁（荒

県立高校2校(田島・南会津)の統合計画

県立高等学校改革で再編の対象校に

はじめに

県教育委員会は、「県立高等学校改革前期実施計画（平成31年2月、以下「前期実施計画」）で、平成31年度からの5年間で全日制と定時制の25校を13校に再編し、分校2校で募集を停止する方針を発表しました。

本町では、田島・南会津の2校を2023年度に統合。各校の普通科2学級を総合学科3学級に再編し、田島高校の校舎の利用が計画されています。

再編の理由と計画の概要

平成30年5月に示された県立高等学校改革基本計画（以下「基本計画」）では、県内の少子化が深刻化し、2017年から2028年までの間に、中学校卒業者が約5300人減少すると見込まれています。

このことから、県立高校の学級数を約100程度削減するほか、望ましい学校規模を1学年4〜6学級とし、3学級以下の学校は、魅力化を図りながら統合を

推進するとしています。

そのため、前期実施計画では、全日制の88校を74校に、定時制の7校を6校に削減し、田島と南会津の統合校は、地域社会で貢献できる人材の育成を目的とした、「キャリア指導推進校」として再編するとしています。

なお、全日制の再編状況は左表の通りです。

全日制高校の配置（2023年度）	
●進学指導重点校（4校）	福島、安積、会津、磐城
●進学指導重点校（16校）	県北 福島西、福島東 県中 安積黎明、郡山東、郡山、須賀川、桐陽 県南 白河、白河旭 会津 葵、会津学風、喜多方、喜多方東統合校 いわき 磐城桜が丘、いわき光洋 相馬 相馬、原町
●キャリア指導推進校（21校）	県北 福島北、福島南、梁川・保原統合校、安達、本宮 県中 あさか開成、須賀川・長沼統合校、石川、田村、船引、小野 県南 大沼・坂下統合校、田島・南会津統合校 会津 大沼・坂下統合校、湯本・遠野統合校、勿来、好間、いわき四倉 相双 ふたば未来学園、相馬東・新地統合校
●職業教育推進校（21校）	福島商業、福島明成、福島工業、二本松工業、安達東統合校 県中 郡山商業、郡山北工業、清陵情報、岩瀬農業 県南 白河商業、橘工業統合校、修明 会津 若松商業、会津工業、喜多方桐校、耶麻農業、会津農林統合校 いわき 平工業、平商業、小名浜、いわき海星統合校、磐城農業、勿来工業 相馬 相馬農業、小高産業技術
●地域協働推進校（6校）	川俣、湖南、猪苗代、西会津、川口、只見

※過疎・中山間地域の県立高等学校の例外的置に該当



長期間通行止めのお知らせ

会津鉄道路線と国道の交差点を拡幅する工事のため、次のとおり道路の一部が長期間通行止めになります。

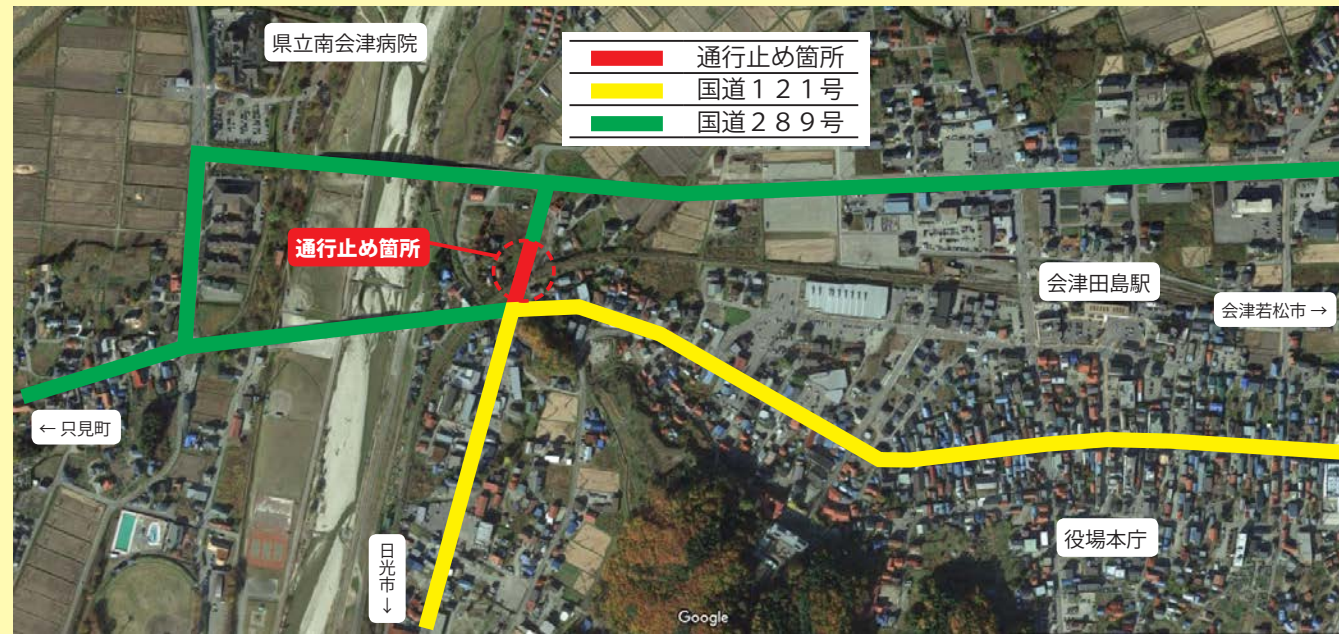
ご不便をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

工事名：松の下跨道橋新設工事

通行止め箇所：下図参照

通行止め期間：2019年5月～2021年3月(予定)

車両・歩行者とも終日通行できません。



【問合せ】 福島県南会津建設事務所 事業部 道路課 電話 0241-62-5325

◆問合せ
商工観光課 雇用対策係
電話 0241(62)6200

※過去にこの補助金が交付された場合でも、補助金の累計額が限度額に達するまでは対象です。

企業区分	補助率	限度額
新規創業	対象経費の1/2以内	400万円
中小企業	対象経費の1/2以内	200万円

- ◆申請受付
地域活力創生事業
町内製造業などの設備投資を後押し
- 雇用の安定確保と産業競争力を高めるため、町内製造業などの設備投資を支援します。
- ◆受付期間
4月15日(月)～5月10日(金)
- ◆対象
- ①町内で製造業など(製造業・情報通信業)を営む中小規模企業または新規創業企業
 - ②町内に住所を有する法人または個人(操業場所が町内で、本社などが町外の場合を含む。)
 - ③2人以上(新規創業企業は3人以上)の雇用者を有すること。
 - ④町商工会の会員であること。
 - ⑤町税を滞納していないこと。
- ◆支援内容

町立中学校卒業生の推移

基本計画の背景には、著しい少子化の進行が挙げられます。県内の中学校卒業(見込み)者数は、平成11年3月の2万8988人をピークに、平成30年3月では1万7619人、2028年3月には1万3144人と見込まれます。

なお、町立中学校の卒業生の推移は左表の通りです。

【町立中学卒業生数の推移(2018年10月現在)】

年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
田島	70	67	74	67	73	76	63	65	57	66	64
荒海	15	19	15	19	14	23	10	12	10	12	10
館岩	14	13	10	8	13	6	3	11	6	2	3
南会津	14	20	23	22	19	25	19	21	24	19	13
計	113	119	122	116	119	130	95	109	97	99	90

統合校への通学

統合校への通学距離(下図参照)は、最も遠い館岩地域木賊の生徒で約51km、バス通学になった場合の通学時間は約1時間です。

通学にかかる費用や時間の増加で、学習環境の悪化が懸念されています。

地域への影響

館岩・伊南・南郷地域では、新規就農者などの移住定住者の減少など、地域経済への影響が心配されています。

平成20年以降に、国や町の支援事業を活用して館岩・伊南・南郷地域に就農している方は38人、その内Iターン者が23人と約6割に達しています。

子育て中の方からは、高校の存続に対する心配の声もあり、移住定住への影響も懸念されています。



田島・南会津高校の存続を求める意見書を採択し町議会

3月15日の議会最終日、追加議案で「南会津町における県立高等学校2校の存続を求める意見書」が提出されました。(提出者＝楠正次文教厚生委員長)

議会は、これを満場一致で採択。19日に五十嵐司議長と室井嘉吉副議長が県庁を訪れ、県知事と県教育長に意見書を、県議会議長に要望書を提出しました。

教育の機会が失われる

基本計画の策定で地元高校の存続が危ぶまれる中、町は県教育委員会に対して、「地域の声や実情を十分に把握して判断いただきたい」と、機会があるたびに話をしてきたところです。

しかし、過日公表された前期実施計画では「過疎・中産間地域の県立高等学校の例外的措置(以下「例外的措置」)に、田島・南会津の2校は該当せず、統合による再編整備に位置づけられました。

少子高齢化に歯止めをかけるべく、移住定住対策や子育て支援に力を入れてきた町としては、政策が軌道に乗りつつある矢先の出来事に、大きな戸惑いを感じています。

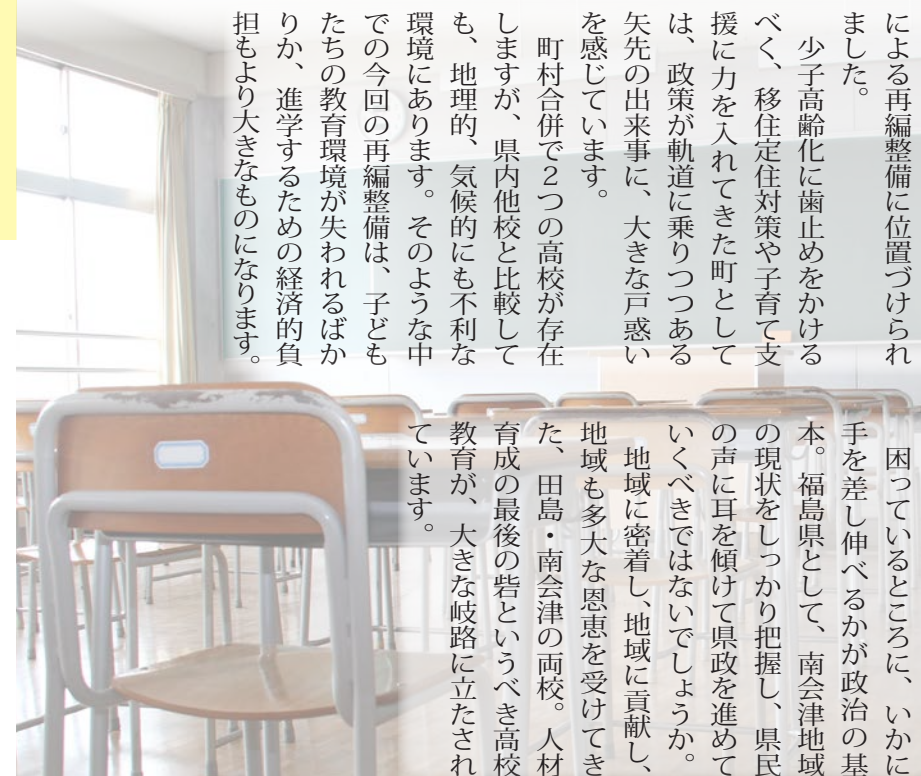
町村合併で2つの高校が存在しますが、県内他校と比較しても、地理的、気候的にも不利な環境にあります。そのような中で今回の再編整備は、子どもたちの教育環境が失われるばかりか、進学するための経済的負担もより大きなものになります。

高校教育は人材育成最後の砦

「東日本大震災の影響から高等学校改革が進まず、小規模校が多い状況にある。生徒どうしの切磋琢磨で社会性を身につけるために必要な、一定の集団規模を確保するための改革」としつつも、地域協働推進校(例外的措置)に該当しない明確な理由が示されない以上、この改革は強引であると言わざるを得ません。

困っているところに、いかに手を差し伸べるかが政治の基本。福島県として、南会津地域の現状をしっかり把握し、県民の声に耳を傾けて県政を進めていくべきではないでしょうか。

地域に密着し、地域に貢献し、地域も多大な恩恵を受けてきた、田島・南会津の両校。人材育成の最後の砦というべき高校教育が、大きな岐路に立たされています。



狂犬病予防接種日程一覧表

【田島地域①】5月8日(水)

地区	場所	時間
新町	南東部自動車整備工場前	8:45~8:55
中荒井	中荒井集会センター前	9:05~9:20
川島	川島ふれあいセンター前	9:30~9:40
関本	田島農村環境改善センター前	9:45~10:00
古今	古今生活改善センター前	10:10~10:20
系沢	系沢林業研修センター前	10:30~10:35
羽塩	羽塩林業研修センター前	10:40~10:50
滝原	君島正博様宅前	11:00~11:10
	滝原チェーン脱着所	11:15~11:20
藤生	上野ふれあいセンター前	11:35~11:45
	藤生集会センター前	11:50~11:55
永田	永田林業研修センター前	13:00~13:20
田部	田部生活改善センター前	13:35~13:55
長野	長野林業研修センター前	14:05~14:20
田部原2	町営住宅集会所前	14:30~14:35
田部原1	田部原コミュニティーセンター前	14:40~15:00
東横本	南会津保健福祉事務所前	15:10~15:35

【田島地域②】5月9日(木)

地区	場所	時間
針生	旧針生小学校前	9:00~9:15
黒沢	旧静川郵便局前	9:25~9:30
大豆渡	静川生活改善センター前	9:35~9:40
金井沢	金井沢多目的集会所前	9:45~9:50
福米沢	桧沢公民館前	9:55~10:00
塩江	塩江林業研修センター前	10:05~10:10
高野	高野生活改善センター前	10:20~10:25
松下	町営住宅水防倉庫前	10:40~10:45
西町	西町消防屯所前	10:50~10:55
大町	行司NHK中継所前	11:00~11:15
丹藤	丹藤公民館前	11:20~11:25
折橋	折橋林業研修センター前	11:35~11:50
栗生沢	栗生沢生活改善センター前	13:00~13:10
小出原	山下三和子様宅前	13:20~13:30
	津田清様宅前	
水無	湯田安市様宅前	13:40~13:50
横町	山本敏廣様宅前	14:00~14:10
(南下地区)		
後原	田島体育館前	14:20~14:40
上町		
上中町	役場本庁舎前	14:45~15:10
中町		

※田島地域の方で上記2日間に接種できない場合は、次の会場で必ず接種してください。

【田島地域(予備日)】5月12日(日)

地区	場所	時間
田島	役場本庁舎前	9:00~9:40
荒海	田島農村環境改善センター前	10:00~10:30
桧沢	桧沢公民館前	10:50~11:10
長野		
栗生沢	田部原コミュニティーセンター前	11:25~11:50
田部原		

※上記日程で接種できない場合は、動物病院などで接種してから役場へ届出ましょう。
※田島地域は、担当獣医師の日程を考慮した日程としています。あらかじめご了承ください。

【南郷地域】4月24日(水)

地区	場所	時間
東	東集会所前	9:00~9:05
木伏	木伏転作センター前	9:15~9:25
大橋	大橋集会所前	9:30~9:40
山口	南郷体育館前	9:50~10:05
錫巢	森秀一様宅前	10:15~10:25
宮床	馬場貞司様宅前	10:30~10:40
界	界公民館前	10:45~10:55
片貝	片貝集会所前	11:05~11:10
下山	旧南郷第二小学校体育館前	11:20~11:30
谷地	和泉田農村環境センター前	11:35~11:45
上平	八ツ橋設備(株)南会津支社前	11:50~12:00

【伊南地域】4月25日(木)

地区	場所	時間
多々石	山の学習体験交流センター前	9:00~9:05
古町	上町公民館前	9:10~9:30
青柳	青柳生活改善センター前	9:35~9:50
小塩	小塩集会所前	9:55~10:00
宮沢	宮沢集会所前	10:05~10:15
白沢	旧白沢公民館跡	10:20~10:25
浜野	川の学習体験交流センター前	10:30~10:35
内川	内川生活改善センター前	10:40~10:45
耻風	スクールバス待合所前	10:50~10:55
大原	渡部進様宅前	11:00~11:05
小立岩	平野哲様宅前	11:10~11:15
大桃	薬師堂前	11:20~11:25

【館岩地域】4月26日(金)

地区	場所	時間
番屋	ごみ集積所前	9:00~9:05
岩下	岩下交流促進センター前	9:10~9:15
	みどりや商店前	9:15~9:20
精舎	精舎集会所前	9:25~9:30
井桁	秀直商店前	9:35~9:40
会津高原	ペンション大きな栗の木前	9:45~9:55
高杖原	高杖原集会所前	10:00~10:05
八総	阿久津政臣様宅前	10:10~10:15
森戸	星定一様宅前	10:20~10:25
熨斗戸	盛清隆様宅前	10:30~10:35
伊与戸		
戸中	戸中集会所前	10:40~10:45
松戸原	館岩総合支所前	10:50~10:55
	馬場惣市様宅前	10:55~11:00
福渡	(株)アグリファーム拓前	11:05~11:10
塩ノ原	塩ノ原集会所前	11:15~11:20
押吉		
戸高	小勝秀勝様宅前	11:25~11:30
貝原	貝原公民館前	11:35~11:40
湯ノ花	湯ノ花温泉交流センター前	11:45~11:50
木賊	木賊交流センター前	12:15~12:20
上ノ原	停留所前	12:25~12:30
小高林	小高林公民館前	12:35~12:40
穴原	停留所前	12:50~13:00



愛犬に愛情1本! 忘れずに 狂犬病予防接種のお知らせ

年に一度の狂犬病予防接種の時期になりました。
狂犬病は、麻痺やけいれん、興奮や攻撃などの症状を引き起こし、発症すると犬だけではなく、噛まれた人や哺乳動物もほぼ100%の確率で死亡してしまう、大変恐ろしい病気です。

町の狂犬病予防接種を次のとおり実施しますので、愛犬への感染を防ぐためにも、必ず接種しましょう。
なお、犬を飼育する場合は、自治体への届出と毎年の狂犬病予防接種が義務付けられていますので、十分ご注意ください。

環境水道課 環境衛生係
電話0241-62-6140
館岩総合支所 振興課 環境水道係
電話0241-78-3335
伊南総合支所 振興課 環境水道係
電話0241-76-7717
南郷総合支所 振興課 環境水道係
電話0241-72-2114

【実施日】

日程一覧表のとおり。(左表参照)

【持参するもの】

①手数料

区分	手数料 (1頭あたり)	備考
新規登録	3000円	犬を新たに登録する場合に別途必要
登録済	3200円	注射済票交付手数料 550円 予防接種料金 2650円

②問診票

犬を登録されている飼い主の方には、別途案内通知と問診票を送付しますので、必要事項を記入して当日ご持参ください。

【お願い】

- 犬の体は清潔にし、安静状態で連れてきてください。
- 犬を静止させることができる方が、必ず付いてきてください。
- ※獣医師や町職員では対応できません。
- 引き綱は丈夫な鎖などを使用し、首輪の点検も忘れずにお願います。
- 犬が妊娠や病気などの状態のときは、必ず接種前に申し出て獣医師の指示を受けてください。
- フンの始末ができるものを持参してください。

【注意事項】

- 平成31年3月2日以降に接種した場合は、今回の接種は必要ありません。
- 新しく犬を飼育した、または犬を飼育していない場合(死亡・譲渡など)は、必ず届け出てください。



ふるさと納税(応援寄附金)ありがとうございます

2月16日から3月15日の間に、納税(応援寄附金)いただいた方々をご紹介します。(計16件)

住所	氏名
東京都文京区	斎藤有紀子様
和歌山県和歌山市	澤井 宥二様
福島県郡山市	黄 英雄様
匿名希望	13件

【いただいたメッセージ】※紙面の都合上、一部省略して掲載しています。ご了承ください。

▼町の人口増加と観光の発展を願っています。

ふるさと納税は、パソコンやスマートフォンからお申し込みができるほか、**クレジット決済**もできます。詳しくは、町ホームページをご覧ください。

南会津町ふるさと納税 検索 問 総合政策課 企画政策係
電話0241-62-6210

南会津★ プライド PRIDE

～町のがんばる企業紹介～



シリーズ13 株式会社 エヌ・シー・ロード



●私たちの会社は、こんな仕事をしています

弊社は、福島県内の「IoT」の先駆者として、3次元デジタルCAD/CAMの技術を活用した金型製作を主業としています。

特に自動車のアルミ部品の機関係、制御系、駆動系などに使用されるアルミダイカスト*金型は、設計から最終検査までを「3D 一気通貫金型づくり」を基軸とした、コンピュータ (CAD/CAM) 中心で製造しています。

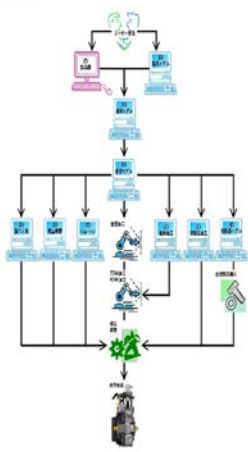
その中の製造技術で、解析シミュレーション、ミガキレス、非接触3D計測技術は、産官学 (サポイン) で修得したコダワリの技術です。

【IoTとは】
従来、インターネットに接続されていなかったさまざまなモノ (センサー機器、駆動装置、建物、車、電子機器など) が、ネットワークを通じてサーバーやクラウドサービスに接続され、相互に情報交換をする仕組み。

【ダイカストとは】
金型鑄造法のひとつで、金型に溶融した金属を圧入することにより、高い寸法精度の鋳物を短時間に大量に生産する鑄造方式。
主にアルミニウム、マグネシウム、亜鉛などの合金が使用される。

●会社の主な製造品

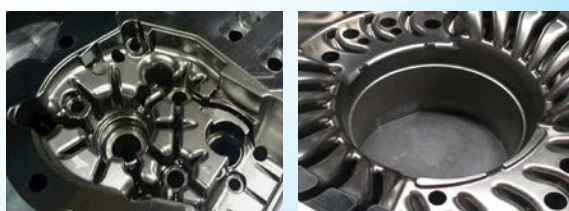
「自動車用ワイパーのモーターカバー」
「チェーンソーのモーターファン」
「自動車用ハンドル軸」
「カメラ部品」



機械設備

●会社のPRIDE (誇り) は!

「不可能なことは何もない、よりNCロードらしく」を信念に、「最新の設備、最新の技術」でものづくりを進めています。
このことは海外のお客さまにも認められ、売上の8割は海外輸出です。
これら全てが我が社のPRIDEです。



会社製品 (ミガキレス技術)

【会社概要】

◆代表取締役: 山口 正人 ◆資本金: 5,500万円 ◆設立: 1983年 (昭和58年) 4月1日 ◆採用情報: 正社員1名募集中!
◆住所: 南会津町滝原字夏井ノ上1142 ◆TEL: 0241-66-2588 ◆従業員数: 18人 (男14人・女4人)

森林経営管理制度がスタートします

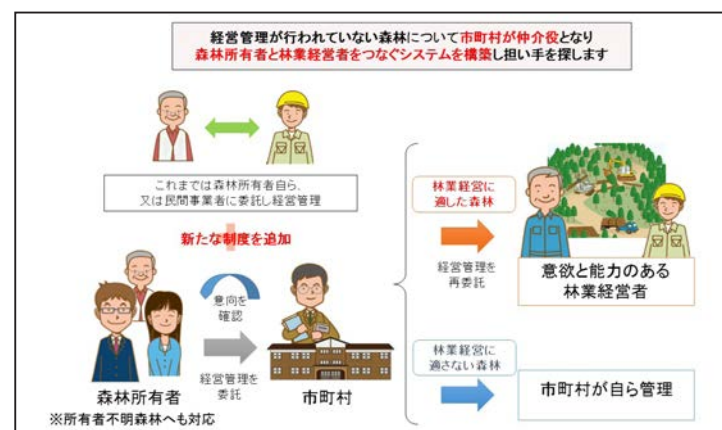
森林の適切な経営管理をするために

森林の適切な経営管理が行われないと、土砂災害の防止や水源涵養などへの影響が懸念されます。このため、平成31年4月から「森林経営管理制度」がスタートし、森林の適切な経営管理が求められます。

【森林経営管理制度】

大きく、次の4点に取り組みます。

- ① 森林所有者に、伐採、造林、保育などの森林管理責任を明確化
- ② 森林の経営管理が適切でない場合、森林所有者に対して今後の経営管理の意向を調査
- ③ 森林所有者による経営管理の継続が難しい場合は、町と相談しながら必要に応じて今後の経営管理計画を策定し、実行するための権利を町や林業経営者などに設定 (経営管理を委託)
- ④ 経営管理を継続するため、町の直接管理、または林業経営者に経営を再委託



【林地台帳制度】

森林の土地所有者や、林地の境界に関する情報などを整備・公表する制度です。

台帳には次の4項目が記載され、問い合わせ先で閲覧・交付することができます。

- ① 土地所有者の氏名 (名称)・住所
- ② 土地の所在・地番・地目・面積
- ③ 土地の境界に関する測量の実施状況
- ④ その他、農林水産省令で定める事項



【問合せ】

農林課 林政係
電話0241(62)6220
館岩総合支所振興課農林建設係
電話0241(78)3340
伊南総合支所振興課農林建設係
電話0241(76)7716
南郷総合支所振興課農林建設係
電話0241(72)2113

人権擁護委員が代わりました

長谷川次男さん (上中町) が退任、
後任に川島敬章さん (川島)

平成16年4月1日から5期15年にわたり、人権擁護委員として活動されてきた長谷川次男さん (上中町) が、平成31年3月31日をもって退任されました。

【町内の人権擁護委員】

地域	氏名 (地区)
川島	敬章 (川島)
田島	佐藤 美千 (福米沢)
渡邊	渡邊サイ子 (関本)
館岩	木下 武司 (会津高原)
伊南	齋藤 友一 (白沢)
南郷	角田 厚 (大橋)
近藤	甚悦 (鴉巢)

なお、人権擁護委員とは、人権擁護法に基づいて人権相談を受けたり、人権の考えを広めたりする活動をしている民間ボランティアです。

町内には、7人の人権擁護委員がおりますので、人権問題で困ったことなどがあれば、お気軽にご相談ください。

また、福島地方務局若松支局では、電話での相談も受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。

福島地方務局若松支局
電話0242(27)1498



連載コラム「相続登記」

不動産の所有者が死亡した後、長期間相続登記がされていない土地が多く存在し、所有者不明の土地が発生したり空き家問題になるなど、大きな社会問題となっています。
このコラムでは、相続登記に関する疑問や解決方法などをお伝えします。

第6回「相続しないってできるの?」

問 先日、父が亡くなりましたが、かなりの借金があるようです。

借金は、相続の対象になりますか。また、相続しないことはできますか。

答 借金も相続の対象になりますので、放置していると、そのまま引き継いでしまいます。

家庭裁判所に「相続放棄」を申し出ること、プラス・マイナスに関係なく、一切の財産を引き継がなくなるので、借金が多いたときには有効です。また、プラスとマイナスどち

らが多いか微妙なときは、清算後にプラスの財産が残ったときだけ相続する「限定承認」という手続きもあります。いずれの手続きも、一部でも相続財産を処分してしまったこと、自分が相続人になったことを知ってから3か月以上が経過すると、原則として手続きができなくなるので注意が必要です。

今回は「亡くなった父が建築した建物の登記がない場合は、どうするの?」がテーマです。

【問合せ】 福島県司法書士会 電話024(534)7502
【問合せ】 福島地方務局 電話024(534)2045
【問合せ】 <http://nourumyoku.moj.go.jp/fukushima/>

チビ子レスラーが活躍 全国少年少女選抜大会で入賞



賞状とメダルを手にする阿久津さん(左)と湯田さん(右)

2月23日・24日の両日、板橋区立小豆沢体育館(東京都)で開催された、第23回全国少年少女レスリング選手権大会。平成30年7月の第35回全国少年少女レスリング選手権大会で、ベスト8以上の選手が集うこの大会で、田島チビ子レスリングクラブの阿久津こはるさん(荒海小)と湯田鈴さん(田島小)が入賞を果たしました。

鋭いタックルが持ち味の二人。準優勝の阿久津さんは「練習してきた崩しがよく決まった。次は優勝したい」と意気込み、第3位の湯田さんは「うまくタックルを決めることができた。さらに上の順位を狙いたい」と意欲を見せました。

社会福祉の向上のために 松平直臣さん(滝原)が寄付金を贈呈



大宅町長に寄付金を手渡す松平さん(左)

2月に亡くなられた、故松平須磨子さん(滝原85歳)のご遺族より、心温まる寄付をいただきました。

3月4日、町長室を訪れたご主人の直臣さんは、「妻の思いを届けにきました。町の社会福祉のために役立ててほしい」とあいさつ。町長に寄付金を手渡されました。

故人のご遺志に深く感謝し、いただいた寄付金は、町の社会福祉の向上のために有効に活用させていただきます。

ウィンタースポーツを楽しむ 町民スキー大会で94人7チームが入賞

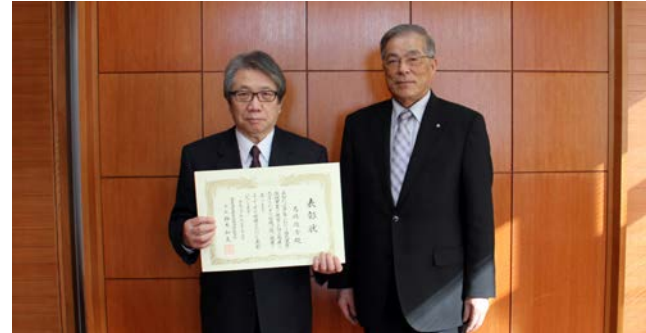


大会の様子(クロスカントリー競技(左)・アルペン競技(右))

スキー競技力の向上と冬期間の健康維持を目的に開催されている町民スキー大会。

2月23日に伊南クロスカントリーコースで開催されたクロスカントリー競技には、小学3年生からシニア(60歳以上)までの50人が参加。3月2日に会津高原台鞍スキー場で開催されたアルペン競技には、未就学児から実年代までの80人が参加し、タイムを競い合いました。

国民健康保険の運営などに尽力 馬場俊吉さん(西町)が県国保連合会長表彰を受賞



左から、馬場さん、大宅町長

長年にわたり、市町村の国民健康保険運営協議会委員を務められた方に授与される、福島県国民健康保険団体連合会長表彰を馬場俊吉さん(西町馬場医院院長)が受賞され、2月7日、大宅町長より表彰状が伝達されました。

馬場さんは、平成15年に同協議会委員に就任、以来15年の長きにわたり、国民健康保険の運営や各種保健事業などに対する意見を提案されています。

このたび、その功績が認められ、晴れの受賞となりました。

公表 平成30年度 住民基本台帳の閲覧状況

住民基本台帳法の規定により、閲覧状況を公表します。

【国又は地方公共団体関係機関の請求(住民基本台帳法第11条第3項)】

名称	請求事由	閲覧年月日	閲覧範囲
福島県保健福祉部	健康ふくしま21調査	平成30年 7月25日	塩ノ原、山口地区の15歳以上の男女116人
福島県商工労働部	福島県まちづくりに関する意識調査	平成30年10月17日	田島、宮里地区の18歳以上の男女20人
自衛隊福島地方協力本部	自衛官・自衛官候補生に関する募集案内	平成30年11月 8日	平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれ

【個人又は法人の申出(住民基本台帳法11条の2第12項)】

申出人	利用目的	閲覧年月日	閲覧範囲
(株)日本リサーチセンター	情報とメディア利用に関する世論調査	平成30年 5月23日	永田、塩江、中荒井地区の16歳以上69歳以下の男女12人
(一社)新情報センター	家計消費状況調査	平成30年 6月12日	田島、永田、丹藤地区の16歳以上の男女100人
		平成30年10月 4日	田島、丹藤地区の16歳以上の男女50人
		平成31年 2月 6日	田島地区の16歳以上の男女50人
	親子関係についての人生振り返り調査(3世代調査)	平成31年 2月21日	糸沢、針生地区の60歳以上69歳以下の男女18人

【問合せ】 住民生活課 戸籍住民係 電話0241-62-6120

- 〔アルペン競技入賞者〕
- キッズの部(12人)
 - ▼女子①安藤美咲(田島保育園)②河瀬心和(同)③小寺在(暁の星幼稚園)④湯田葉結奈(びわのかげ保育所)⑤渡部愛梨(田島保育園)⑥室井玲那(同)▼男子①齋藤大河(田島保育園)②星遠那(同)③湯田龍芽(びわのかげ保育所)④弓田快(暁の星幼稚園)⑤岩崎樹璃(田島保育園)⑥相原丈瑠(同)
 - ジャイアントスラロームの部(41人)
 - ▼小学1年女子①馬場心花(田島)②星綾香(松沢)③八木橋真汐(荒海)▼小学1年男子①岩崎蔵真(松沢)②森大輝(荒海)③湯田涉叶(松沢)④滑田倫太郎(同)⑤星侑吾(田島)⑥河野遼(松沢)▼小学2年女子①星未来(田島)②湯田芽衣奈(松沢)▼小学2年男子①湯田天道(田島)②安藤拓海(同)③渡部優志(同)④小椋遥翔(同)⑤渡部冬羽(同)▼小学3年女子①湯田姫風(松沢)②梶山結理(田島)③大野桜空(同)▼小学3年男子①弓田陸(荒海)②大竹巧真(田島)③湯田圭吾(田島)④柳沼俊太(田島)⑤大桃春龍(同)▼小学4年女子①湯田姫琉(田島)②星真緒(同)▼小学4年男子①星颯(松沢)②馬場拓(田島)③森大成(荒海)▼小学5年男子①鈴木駿太郎(松沢)②掃部夏央(同)▼小学6年女子①阿久津美優(荒海)▼小学6年男子①大竹裕大(田島)②中学女子①平野花(田島)▼中学男子①星逢乃(田島)②弓田蓮(荒海)③皆川一陽(田島)④阿久津志童(田島)▼成年男子①星健一郎(台鞍HUU)

- 〔クロスカントリー競技入賞者〕
- フリースタイルの部(41人)
 - ▼小学3年男子(1km)①羽染幹太(伊南)②河原田海斗(南郷)③山本綾太郎(同)④佐藤豪(伊南)▼小学4年女子(2km)①月田里桜(南郷)②大竹汐音(田島)③齋藤百加(南郷)④星歩実(田島)▼小学4年男子(2km)①渡部泰雅(田島)②近藤莉玖(南郷)③森大成(荒海)▼小学5年女子(2km)①宗像蘭(南郷)②近藤心優(同)③酒井優歌(同)④近藤結愛(同)⑤大竹真子(田島)▼小学5年男子(2km)①酒井健太郎(伊南)②須江悠成(同)③齋藤春樹(同)④五十嵐晃仁(南郷)⑤佐藤新(同)⑥力丸大毅(田島)▼小学6年女子(2km)①芳賀愛梨花(南郷)②酒井悠果(同)③星彩那(田島)④栗城りな(同)▼小学6年男子(2km)①山内一生(伊南)②五十嵐大起(南郷)③馬場謙生(同)④平野幸輝(同)⑤森知拓(同)⑥酒井蓮(同)▼中学女子(4km)①渡部和子(南会津)②星花(田島)▼中学男子(4km)①酒井蓮(南会津)②阿久津岳仁(同)③渡部陸人(同)④星麟太郎(同)⑤佐藤丞(同)⑥鈴木陽翔(田島)▼シニア(1km)①吉田昌之(会下)
 - 4x1kmリレーの部(7チーム)
 - ▼小学女子①南郷小A②南郷小Z▼小学男子①南郷小A②伊南小③南郷小Z▼中学男子①南会津中▼オープンII南会中応援隊

3回目 21回目!!
南会津町 VS 香川県 多度津町

チャレンジデー 2019

5月29日(水)開催 運動したら報告しよう!

【開催日】
5月29日(水)
※午前0時から午後9時までの間

【場所】
町内全域で場所は問いません。

【参加方法】
15分間運動したら報告するだけ。

【対象者】
当日町内にいる全ての方

【報告方法】
①報告用紙を準備しましょう。
※報告用紙は、新聞折込や回覧板などで配布します。
②生涯学習課または教育委員会分室まで電話、FAX、メールで報告しましょう。
③報告用紙は、各運動施設に設置する「回収ボックス」へも投函できます。



チャレンジデーとは?
15分以上継続して運動やスポーツを実施した人の「参加率(%)」を競い合う、住民総参加型のスポーツイベントです。
運動は何でもOK!
競技スポーツのほか、ウォーキングやストレッチなどの軽運動も対象です。
運動したら忘れずに報告しましょう。

今年の相手は香川県多度津町
2019年のチャレンジデーに全国から119市町村が参加を表明。2月の組み合わせで、対戦相手がとうとう県で有名な香川県多度津町に決定しました。
多度津町は21回の参加を誇る大ベテランで、昨年は人口2万3444人に対し50・8%の参加率でした。(南会津町の参加率は38・4%)
今年こそ参加率50%を目標に、初勝利を目指します!

問合せ・報告先
教育委員会 生涯学習課
電話 0241(62)5511
FAX 0241(62)6307
メール h.syogaku@minamiazu.org
教育委員会 分室
電話 0241(76)7719
FAX 0241(76)2154
メール kyoubun@minamiazu.org



香川県の中部に位置し、南は讃岐平野、北は風光明媚な瀬戸内海国立公園に接している。行政区として、陸地より7.5km沖に高見島、12.4km沖に佐柳島がある。
古くから天然の良港に恵まれ、港を中心に発展する。明治に入り、四国最初の鉄道が開通したことで、鉄道と港の利点を生かした西讃交通の要衝として発展してきた。昭和49年に190万㎡の臨海土地造成事業を行い、現在は、約50社の企業を誘致し、近代工業都市へと変貌している。
明治23年(1890年)2月15日、多度津村と新町村を併せて誕生。昭和17年に豊原村と合併。昭和29年に四箇村と白方村を合併。昭和31年に高見島村と佐柳島村を合併して現在に至る。



すまいるだより vol 12

南会津町へようこそ

み なさんこんにちは。子育て世代包括支援センター「えがお」です。
こ の子育て「コラム」「すまいるだより」は、毎日の子育てにちよっぴり役立つお得な情報を紹介し、日々の忙しい毎日にもっと一息ついて笑顔になってもらうためのページです。

こ のページを読んでくださっている方の中には、これまでの慣れ親しんだ環境から離れ、不安やドキドキの中で南会津町での生活をスタートさせている方もいらっしゃいます。
あ りは、南会津町に根をおろし、日々の子育てに奮闘しているお父さん・お母さんがいるかもしれません。
そ んな多くの方々に、月に1回、私たちの想いを届けるために「すまいるだより」を書いていきます。

今回は、年度始めということもあり、南会津町で受けることができる子育て支援の一部をご紹介します。
まずは、先ほどから書かれている「子育て世代包括支援センター「えがお」の存在です。
えが「お」には、町の保健師と心理職が在籍し、子育てに関する不安や悩みの相談窓口となっています。メールや電話で連絡をいただければ、誰かとつながることができま
さらに南会津町には、各地域を担当している保健師や子育て支援センター、学齢期にはスクールソーシャルワ



困っているけれど、病院に行くほどでもなさそう。家では大変だけど、保育園や学校ではできているみたいだから心配ないかな・・・なども、実は家でできる工夫や環境を少し変えるだけで楽に生活できます。
子育てを応援するサポートを上手に使って、南会津町の暮らしを育んでください。私たちが、こっそりそばで応援しています。



4月の納税こよみ
国民年金 3月分
納期限は4月30日(月)です

納税に関するお問い合わせ先は

税務課(町県民税等)	Tel. 0241-62-6110
健康福祉課(介護保険料)	Tel. 0241-62-6170
住民生活課(後期高齢者医療保険料・国民年金)	Tel. 0241-62-6120
館岩総合支所 町民課	Tel. 0241-78-3345
伊南総合支所 町民課	Tel. 0241-76-7712
南郷総合支所 町民課	Tel. 0241-72-2224

大宅町長の公務百景

町長の公務を報告するコーナーです。

3月	会議・行事名
1	県立田島高等学校卒業証書授与式
2	町職員採用試験 / 衆議院議員菅家一郎国政報告会
3	南郷地域町民スキー大会
5	課長会議
7	永田区要望
8	第1回議会定例会(初日)
9	教育委員会表彰式 / 衆議院議員小熊慎司「新春のつどい」
10	故渡部敏夫氏(荒海財産区議会議員渡部優氏実父)告別式
11	南会津会人事異動内示
13	南会津中学校卒業証書授与式 / 第1回議会定例会(2日目)
14	第1回議会定例会(3日目)
15	第1回議会定例会(最終日)
16	田島保育園卒園式 / 故君島寛氏(那須塩原市長)告別式
19	ようこそ町長室へ(館岩・南郷地域) / 伊南小学校交通事故ゼロ8000日達成表彰式
22	松沢小学校卒業式 / 家族経営協定締結式 / 自衛隊入隊者激励会
25	田部原・びわのかげ保育所満了式 / 除雪隊解散式 / 町防災会議 / 南会津地方広域市町村圏組合管理者会、臨時議会 /
26	会津鉄道(株)取締役会 / 南会津会理事會 / 町文化振興奨励賞授賞式
27	野岩鉄道(株)取締役会 / J R只見線復興推進会議
28	五十嵐初枝氏百歳高齢者賀寿贈呈式
29	辞令交付式(退職・派遣職員) / 退職職員感謝状贈呈式 / 南会津会退職職員感謝状贈呈式



御蔵入交流館



2019年5月26日(日) 開場13:30 開演14:00

場所/御蔵入交流館文化ホール
入場料/前売1,000円(当日は500円増)
※購入チケットの、ネットオークションや金券ショップへの販売委託等は禁止です。

【問合せ】教育委員会 生涯学習課 芸術文化係 電話0241-62-6311

御蔵入交流館休館日お知らせ
GW期間中の、5月1日(水)・2日(木)の両日は、御蔵入交流館が全館休館となりますのでご注意ください。(図書館も含む。)

くらしの情報

このコーナーの見方

目	日時	内	内容
場	会場	対	対象者
料	料金	定	定員
申	申込み	問	問合せ
TEL	電話番号	HP	ホームページ
E	E-mail	縮	締切
F	FAX	注	注意事項
		他	その他

お知らせ・募集

ポリテクセンター会津からのお知らせ

施設見学会を開催しています

職業訓練に対する理解を深めていただくため、実習の様子を目で見て直接講師から話を聞く機会を設けています。

当日は、希望される方は訓練も体験できますので、お気軽にご参加ください。

目 4月15日(月)・17日(水)・22日(月)・24日(水)

午後1時30分～午後3時45分
場 ポリテクセンター会津(会津若松市神指町大字南四合字深川西292)

問 ハローワーク南会津
TEL 0241(62)1101

働き方改革支援ハンドブックをご活用ください

働き方改革を推進するための法律が、2019年4月から順次施行されます。

これを踏まえ、中小企業向けの「働き方改革支援ハンドブック」の内容が更新されました。

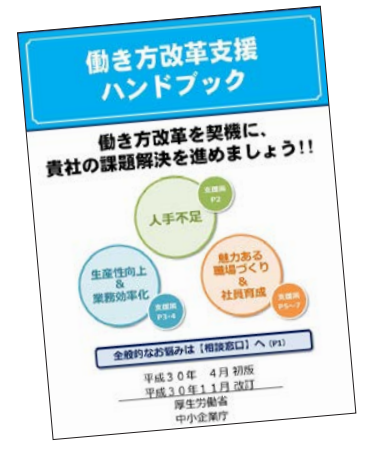
詳しくは、次のホームページをご確認ください。

【厚生労働省】
「働き方改革」の実現に向けて
<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunisuite/bunya/0000149322.html>

【ミラサポ】
「働き方改革への取り組み」
<https://www.mirasapo.jp/workstyle/index.html>

問 厚生労働省 労働政策担当参事官室
TEL 03(3502)6726

問 中小企業庁 経営支援課
TEL 03(3501)1763



第8回 湯ノ花温泉

「裁ち蕎麦まつり」開催

館岩地域は町内有数の「そばの産地」であり、自慢の手打ちそばを振舞うお食事処も満載です。

また、湯ノ岐深谷にある温泉郷には20数件余りの旅館や民宿が立ち並び、数ある郷土料理を味わうことができるほか、弘法の湯をはじめとする4つの共同浴場は、地域住民や観光客との交流の場としても親しまれています。

スタンプラリーで6軒のそば処を巡りながら、各店自慢のそばに舌鼓。さらに、情緒あふれる温泉にゆるりと浸かってみませんか。

皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

日時 4月29日(月・祝)
午前11時～午後2時30分
受付 湯ノ花温泉「星商店」
参加料 2500円(入浴券付)
定員 70人限定(要予約)
参加予定店(6店) 北の家・いせや・ふじや・紅葉館・滝音・山菜
問合せ 星商店
TEL 0241(78)7122



町消防団春季検閲式

4月28日(日)に開催

消防団の団結と規律を維持し、団員の士気の高揚と消防任務を全うするための春季検閲式が、次の日程で挙行されます。



【開催日時】 4月28日(日) 午前8時30分

【開催場所】 国道121号(中町地内)・御蔵入交流館

※雨天時は御蔵入交流館のみ

【交通規制】

当日の午前8時から午前11時の間、国道121号の一部の交通が規制されますのでご注意ください。

【問合せ】

住民生活課 消防交通係
電話0241(62)6120

始まります

総合健診



特定健診と各種がん検診

健康を維持するためには、年1回の健診(検診)が必要です。そして健診は「受診すること」が目的ではなく、「健診結果をその後の生活に生かすこと」がとても重要です。生活習慣病の早期予防・早期発見のために、町の総合健診の機会を賢く活用しましょう。

1年に1回は健診(検診)を受けましょう!

理由① 自分では、病気に気付けないからです。
生活習慣病は、進行するまで自覚症状がありません。「去年異常なし」「健康だ」「症状がない」などと思っても、体の中で病気が進行していることもあります。

理由② 早期に発見できれば、一番、時間もお金もかかりません。
自覚症状が出てからの受診では、重症化している場合があります。健診(検診)で病気を早期に見つけ、治療や生活習慣改善をすることが、一番、時間もお金もかからないのです。

理由③ 病気を発見する目安が1年だからです。
健診(検診)を1年以上受けなかった場合、知らず知らずのうちに病気が進行し、早期発見の時期を過ぎてしまっておそれがあるので、毎年受診することが重要です。

理由④ 治療中の方も、それ以外の病気が見つかる可能性があります。
医療機関では、治療中の病気に必要な検査しかできないため、血液検査をしたからといって、総合的な検査をしているとは限りません。治療中以外の病気の早期発見・早期治療のためにも、町の健診(検診)を受診しましょう。

職場などで受けた特定健診の結果や定期受診時の検査結果を役場に提出していただくと、特定健診を受診したことになります。ただし、特定健診の検査項目(基本項目のみ)を全て満たしていることが条件です。
受診日は平成31年4月1日～翌年3月31日まで。

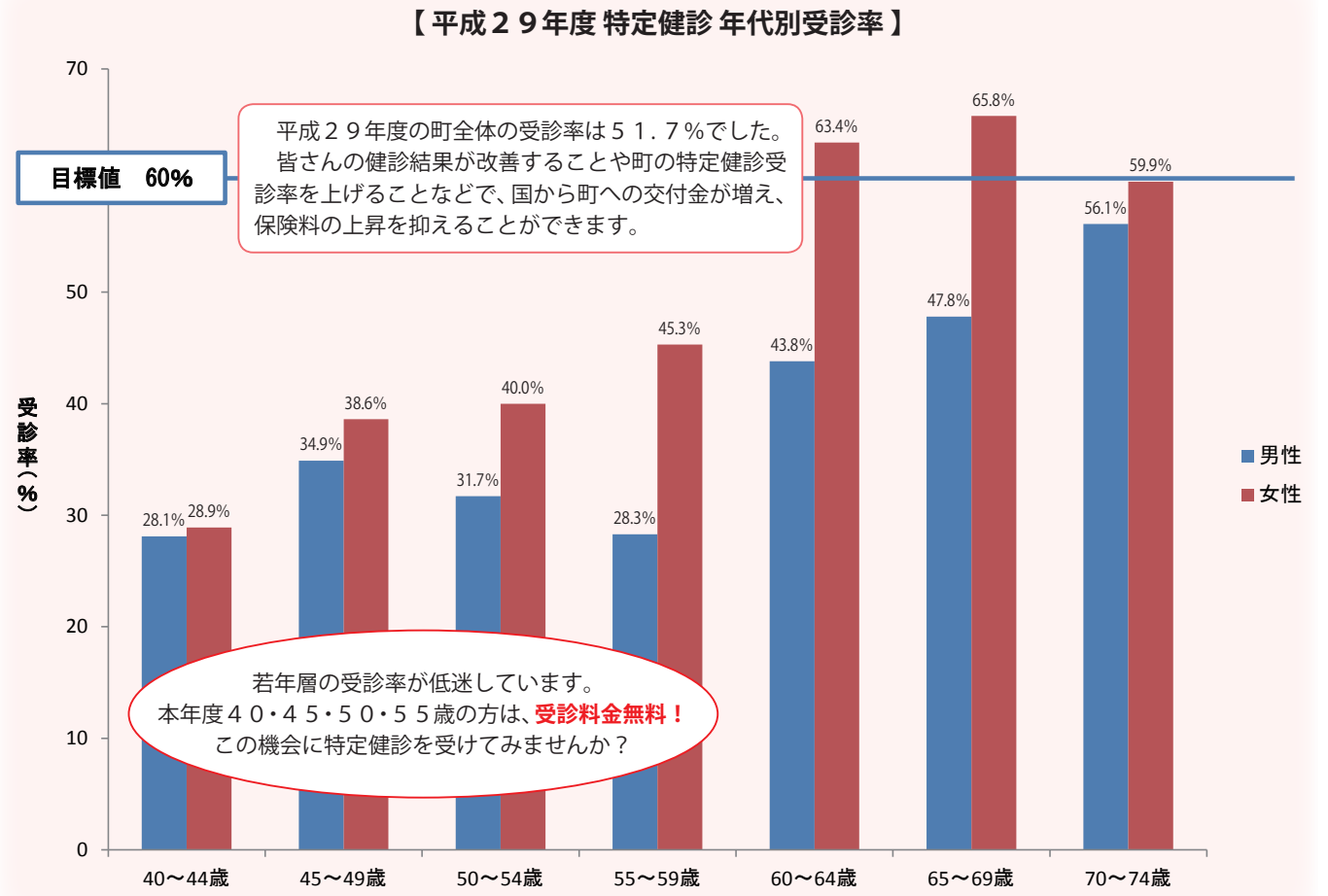
NEW
町の国民健康保険の方で、特定健診の検査項目を全て満たし、役場に健診結果を提出していただいた方へ
町商工会商品券1000円を贈呈

町のがん検診を受診することができます。
「平成31年度がん検診・健康診査申込書」で申し込みをされた方には、時期が近づきましたら、受診券などを配布します。申し込みが済んでない方はお問い合わせください。

全国健康保険協会(協会けんぽ)や健康組合などの被扶養者の方は、保険者から発行される「受診券」、「健康保険証」があれば受診できます。
受診券の発行や受診方法、受診料金は、加入している各保険者にお問合せください。
※被保険者本人の場合は、各保険者、各事業所にご確認ください。

職場や学校などで健康診断を受ける機会がない方を対象に、「**既存健診対象外の県民に対する健康診査**」を実施します。
【対象者】
①平成31年4月1日現在、町に住民登録をしている方
②既存健診を受診する機会のない方
③昭和55年4月1日から平成16年4月1日までに生まれた方
【申込み】
事前にお問合せいただくか、健診当日に会場でお申し出ください。

特定健診を受けることはできませんが、75歳以上の方を対象とした「健康診査」を無料で受けることができます。
定期通院中の方も、新たな病気が見つかる可能性がありますので、病気の早期発見・早期治療のため、健診を受診されることをお勧めします。



総合健診を受診するには

40~74歳の国民健康保険加入者と、「平成31年度がん検診・健康診査申込書」で各種検診を申し込まれた方には、受診券や容器などを配布します。
申込みが済んでいない方も受診できますので、お気軽にお問い合わせください。

【日程】
詳しくは、対象者へ配布する案内や、3月末に全戸配布した「平成31年度健康増進事業日程表」をご覧ください。

【注意事項】
・国民健康保険の加入者として「特定健診」を受診した方で、健診当日に資格喪失が判明した場合は、健診費用を全額返金していただきます。
・特定健診の基本項目を1つでもキャンセルすると、特定健診を受診したことにはなりません。全ての基本項目を受診してください。

自分の健康は、自分で選んで決めていく時代です。ぜひ、今後の自己や家族のために受診しましょう。

【健診(検診)内容】

種類	対象者	受診料(自己負担)
特定健診	40~74歳の国民健康保険加入者(健診当日に加入者であること。)	1,000円 ※本年度に40・45・50・55歳の方は無料です。
胸部レントゲン検査(肺がん・結核検診)	40歳以上の町民	無料
胃がん(バリウム)検診	30歳以上の町民	①30~69歳 1,000円 ②70歳以上 500円
大腸がん検診	35歳以上の町民	500円
肺がん(カクタン)検診	40歳以上の町民、かつ喫煙指数400以上の肺がんハイリスク者	①30~69歳 1,000円 ②70歳以上 500円
前立腺がん検診	50歳以上の男性	700円
肝炎ウイルス検診	40歳以上で、今までに検査を受けたことがない方	800円
歯周病検診	40・50・60・70歳の町民	500円

乳幼児健診・相談カレンダー

●乳幼児健康診査

期 日	内 容	受付時間	場 所	対 象 者
4月17日(水)	3～4か月児健診	12:15～12:45	健診ホール (御蔵入交流館内)	平成30年12月生まれ
5月15日(水)	3～4か月児健診			平成31年1月生まれ
5月22日(水)	3歳6か月児健診			平成27年10月～11月生まれ
5月29日(水)	1歳6か月児健診			平成29年10月生まれ
5月31日(金)	2歳児歯科健診			平成28年11月～12月生まれ

●乳幼児健康相談

期 日	内 容	受付時間	場 所	対 象 者
4月16日(火)	6～8か月児健康相談	13:30～13:45	健診ホール (御蔵入交流館内)	平成30年8月～10月生まれ
5月23日(木)	1歳児健康相談			平成30年2月～3月生まれ

4・5月の日曜当番医

月日	病 院 名	電 話
4月14日	なかやクリニック(南会津町)	0241-73-2036
21日	馬場 医 院 (南会津町)	0241-62-0141
5月5日	館岩愛輝診療所(南会津町)	0241-78-8688
12日	耳鼻咽喉科あべクリニック(南会津町)	0241-62-8733
19日	朝日診療所(只見町)	0241-84-2221
26日	きむらクリニック(南会津町)	0241-62-5576

※午前中のみ診察です。ご注意ください。

一町の保健事業の問合せは

健康福祉課 健康増進係
電話 0241-62-6170
館岩総合支所 町民課 住民係
電話 0241-78-3325
伊南総合支所 町民課 住民係
電話 0241-76-7713
南郷総合支所 町民課 住民係
電話 0241-72-2225

健康太極拳教室を開催します

体力向上と健康維持を目的とした、健康太極拳教室を開催します。

性別や年齢、体力などに関係なく、どなたでも、いつでも参加できますので、お気軽にお越しください。

地域・地区	場 所	日 程
田 島	本町交流センター	毎週日曜日 午後7時～午後8時30分
	田島体育館(4～10月) 御蔵入交流館(11～3月)	毎週木曜日 午前10時～正午
桧 沢	桧沢公民館	毎月第1・3火曜日 午前10時～正午
館岩・伊南・南郷	伊南会館	毎月第2・4水曜日 午後1時30分～午後3時

※参加は無料です。都合のよい日にお越しください。

※祝祭日、年末年始などが重なるときは、お休みする場合がありますのでご確認ください。

【問合せ】(公財)南会津町振興公社 電話0241-62-2442

心の健康相談のお知らせ

眠れない、心配ごとがある、お酒が止められない、認知症のこと・・・など、一人で抱え込んでいませんか。

話すことで楽になることもあります。秘密は厳守しますので、安心してご相談ください。

期 日	時 間	場 所	そ の 他
5月21日(火)	13:30～15:00	南会津保健所 (南会津保健福祉事務所)	・相談は無料です。 ・予約制ですので、事前に問い合わせ先へお申込みください。

【問合せ】南会津保健所(南会津保健福祉事務所) 保健福祉課 電話0241-63-0305



3歳6か月児健診 むし歯「ゼロ」のお友だち



原 明歩ちゃん
(田島)



小椋 結翔くん
(田島)



月田 灯ちゃん
(田島)



小野 杏奈ちゃん
(南郷)



山内 友介くん
(南郷)



梁取 玄くん
(南郷)

ゴールデンウィーク期間中の医療機関の診療状況

月 日	病 院 名	
	午 前	一 日
4月27日(土)	馬場 医 院 (南会津町)	0241-62-0141
	高橋 医 院 (南会津町)	0241-62-0040
	きむらクリニック(南会津町)	0241-62-5576
	なかやクリニック(南会津町)	0241-73-2036
	佐藤 医 院 (下郷町)	0241-67-2134
4月28日(日)	芳賀 医 院 (下郷町)	0241-67-2128
	館岩愛輝診療所(南会津町)	0241-78-8688
4月29日(月)		
4月30日(火)	長谷川 医 院 (南会津町)	0241-62-0032
5月1日(水)	佐藤 医 院 (下郷町)	0241-67-2134
	馬場 医 院 (南会津町)	0241-62-0141
5月2日(木)	館岩愛輝診療所(南会津町)	0241-78-8688
	なかやクリニック(南会津町)	0241-73-2036
5月3日(金)	芳賀 医 院 (下郷町)	0241-67-2128
5月4日(土)		
5月5日(日)	館岩愛輝診療所(南会津町)	0241-78-8688
5月6日(月)		

※県立南会津病院は救急のみ随時対応

図書館へ行こう!

開館時間 午前10時～午後6時
電話 0241-62-5522

新着本のご案内

【一般図書】		【児童図書】	
文豪お墓まいり記	山崎 ナオコーラ 著	月のかたち	藤井 旭 監修・写真
くらやみガールズトーク	朱野 帰子 著	よくわかるユニバーサルデザイン	柏原 士郎 監修
父と私の桜尾通り商店街	今村 夏子 著	スノーピー君がいた40日	丹 由美子 著
姑の遺品整理は、迷惑です	垣谷 美雨 著	ありちゃんあいうえお	かこ さとし 詩と絵
お茶壺道中	梶 よう子 著	カイとティムよるのぼうけん	石井 睦美 作
夢を釣る	佐伯 泰英 著	しゅつどう!しょうぼうたい	鎌田 歩 作・絵
イシイカナコが笑うなら	額賀 滯 著	でっかいかまくらつくったよ	鈴木 永子 さく
梟の一族	福田 和代 著	ポリぶくろ、1まい、すてた	ミランダ・ポール 文
毒よりもなお	森 晶磨 著	おんぶおんぶのももんちゃん	とよた かずひこ さく・え
ノースライト	横山 秀夫 著	みんなでにっこり!あさごはん	やなせスタジオ 作画

開館カレンダー

4月 (April)

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

5月 (May)

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

は休館日

特別休館日のお知らせ

◆ゴールデンウィーク期間中、5月1日(水)・2日(木)の2日間を特別休館日といたしますので、ご注意ください。



イベントのご案内

《おはなし会》

テーマ	「ぶーぶー」	「どうぶつえん-ZOO」
開催日	4月20日(土)	5月18日(土)
時間	午前11時～	
会場	図書館内 読み聞かせコーナー	
対象	どなたでも参加できます。 (内容は幼児～小学校低学年向け。)	

※申し込み不要です。直接会場にお越しください。

《ゴールデンウィーク えいが会》

タイトル	「日本の昔ばなし」・「トムとジェリー」	「新・恐竜大進撃」 「ミッキーマウス」
開催日	4月27日(土)	5月3日(金) 5月5日(日)
時間	午前11時～	
会場	御蔵入交流館 多目的ホール	
対象	どなたでもご自由に鑑賞できます。(飲食可)	

※申込み不要です。直接会場にお越しください。

こどもの読書週間のご案内

2019年
第61回 こどもの読書週間

■標語:「ドは読書のド」
■期間:4月23日(火)～5月12日(日)

＜読書週間中にイベントを開催!＞

◎たくさん読もう・チャレンジ(中学生以下対象)
期間中に、15冊以上読書をした方に「ちょっとしたプレゼント」を差し上げます。

まちの文芸

おくやま吟社 (田島地域)

笑い声行き交う子らに春の風
啓蟄や大地の声に耳澄ます
撒き餌待つ雀二、三羽春障子

伊南銀杏俳句会 (伊南地域)

春近しかすかに聞こゆ水の私語
風花や仏の御手に誘われて
孫につられ童歌でる春日和

馬場 忠子
馬場 ミエ
馬場 良
五十嵐 孤庵
星 柳山
星 昂明

南郷俳句会 (南郷地域)

鶴鳥の番飛び立つ恵方道
春愁や啄木の句が身にしみて
春吹雪床屋さん来て夫の笑み

鳴山短歌会

若水と茶葉に一年の幸を込め
美味しくなれと静かに淹れる
シーズン券求め孫とのスキーの日
決めて暦に丸をつけたら
新しい靴をおろした雨上がり
さあさあどこへお出掛けしよう

星 美恵子
平野 恵美子
酒井 栄子
石橋 満江(中町)
大竹 幸一(下塩江)
君島 由恵(金井沢)

「誕生おめでとう」

「お悔やみ申し上げます」のコーナーは、

プライバシー保護のため削除します。

ご了承ください。

※住民基本台帳登録人口(外国人を含む)
まちの人口 ◆平成31年4月1日現在

総人口	15,504人	(-127)
男	7,594人	(-62)
女	7,910人	(-65)
世帯数	6,656世帯	(-47)

※()内は前月比

編集後記

- ◆間もなく「平成」という時代が幕を閉じます。
- ◆これまでさまざまな出来事があり、そのたびに町は町民の皆さまとともに、約13年の月日を一歩ずつ歩んできました。
- ◆本号は「平成最後の広報紙」。その節目にあたる広報紙の編集を担ったことを、心から誇りに思います。

ご意見・ご要望は
こちらまで! E-mail: kouhou@minamiaizu.org
総合政策課 舟木浩隆

栄えある受章

高齢者叙勲 長年の功績が実る

星 徹さん(伊与戸)
「旭日単光章」を受章



星徹さんが高齢者叙勲「旭日単光章」をめめでたく受章され、12月4日に伝達されました。

星さんは、昭和62年に旧館岩村議会議員に当選。以来、平成11年まで3期12年の長きにわたり在職され、高邁な政治信念をもって農林業、土木、教育、福祉の向上など、分野にわたり多大な貢献をされました。

また、旧館岩村農業委員会委員として、過疎化と高齢化が進む中、基幹産業である農業基盤整備の重要性を強く意識され、ほ場整備や担い手農家の育成など農林業の進展にご尽力されました。

このたび、長年のご功績が認められ、晴れの受章となりました。
心よりお祝い申し上げます。

町議会議員一般選挙が

執行されます

町議会議員一般選挙を次の日程で執行します。

今回の選挙は、町の将来を決める重要な選挙です。貴重な一票を無駄にしないよう、ルールを守って明るくきれいな選挙を推進しましょう。

【選挙告示】

4月16日(火)

【投票日】

4月21日(日)

【投票時間】

午前7時～午後6時

※投票所を閉じる時刻にご注意ください。

【投票できる方】

- ・平成13年4月22日までに生まれた方
- ・平成31年1月15日までに転入届をした方

【期日前投票】

投票日に都合で投票できない方は、期日前投票をしましょう。

● 期間 4月17日(水)～20日(土)

● 時間 午前8時30分～午後8時

● 場所 役場本庁舎・各総合支所

【不在者投票】

①入院(入所)施設で投票

指定されている病院や老人ホームなどに入院(入所)されている方は、その施設で不在者投票ができます。

②郵便で投票

身体障害者手帳や戦傷病者手帳などを所持し、障害の程度が一定基準以上の方は、申請により「郵便投票証明書」の交付を受けて自宅で投票できますので、早めに手続きをしてください。

また、要介護認定5で在宅の方も対象になりますので、問い合わせ先へご相談ください。

※病院や施設に入院(入所)している方は、

①の方法で投票できます。

【問合せ】

選挙管理委員会(総務課内)

電話0241(62)6100

